

神のご意志なしに神に仕えようとする
シュリーブポート ルイジアナ州 アメリカ合衆国
1965年-11月27日 朝食

1 ミニスターの兄弟たち、そしてそこにいる友人たちの皆さん、私は今朝ここに来ることができて光栄です。そのような紹介ですが、なぜ、私がそのように生きてこられたのか分かりません。

しかし、そこに座って話しているだけで、ノエル兄弟と私は、私が今までに会ったことのある人とはまったく違うと思います…私たちは皆、異なる型で作られています、同じ神によって作られています。ジャックムーア兄弟のように、彼は確かに…ノエル兄弟はただ「私は彼とここに来たので…」と言っていましたそれが彼の義理の息子であり、また彼が彼を愛し、彼の知恵と物事を尊重することを学んだ方法です。そしてそれは…私はそれに「アーメン」と言うことができます。多くの素晴らしいこと…私たちが一緒に過ごした時がありました、彼と私、そしてブラウン兄弟、ブートリエ兄弟はここにいます。神の立派な人たち、私は心から彼らを本当に愛しています。

そして、私は私たち全員がもう決して若くならないことは理解しています。まあ、私が20年ほど前に砂漠を横断した若い時以来、私たちが変わっていくのを見ている時を思い浮かべてください。しかし、私たちが年を取ることのない土地があることを知っているだけです。いつかそこでまたお会いしましょう。

2 昨夜、私がタバナクルを出た時、そこに担架の上に横たわっている小さな女性がいて、彼女は「ブラナム兄弟、何年も前に…」と言いました。彼女は麻痺していたと思います。彼女は言いました、「あなたは私に言った…」私はその女性の発言が今何だったかを忘れていますが、このようなものです、私はそれを間違っただけで引用しないように願っています。「私が持っていたこの苦痛が目的のためである」または何か、彼女が赤ん坊を産むであろうと言いました。そして、彼女はそれがどのように行われるのか、そしてその状態での彼女には理解することができませんでした。

彼は「ハンサムな外見の若い若者が立っていました」と言いました、「私が彼女の赤ん坊だったので。」「私が彼女の赤ん坊でした」と言いました。

そして、その時から非常に多くのことが起こったので、ここでそれを話し合う時間さえありません。我々は反対側にいることとなります。

3 そして、このビジネスマンのチャプター私はどの組織にも属していません。皆さんご存知のように、しかし私は…私がつながっている唯一のグループは、フェローシップカードを詰めて、…彼らは超教派で、それは単にビジネスマンたちです。彼らは私にとって、そして私たちの父である主が私に与えられた種類のミニストリーにとって素晴らしい財産でした。それは…私が組織を好きではないということではありませんでした。それは私に与えられたミニストリーであり、私がその呼びかけに忠実でなければ、私は神に不忠実な人になります。

4 そして、私は、私がツーソンを去る直前に、多分あなたの多くがそこにいたと思っています。ある日、ロサンゼルスがそのチャプターに話していました。そして…そこには私はたぶん組織をまっすぐにしたばかりで、少しきついかもしれません。私は一そのようになるつもりはありませんでした。あなたがそれが卑劣であることを意味しているなら、私は偽善者になります。あなたはそれをしてはいけません、いいえ、それはただ誰かに捨てるだけです。しかし、私はシャリット兄弟の庭で見た木について話しました。そこには約5種類の果物がありました。そして私は言いました、「私は自分の人生でそのような木を見たことはありませんでした。」それには…グレープフルーツがあり、レモンがあり、ミカン、タンジェロ、オレンジがあり、すべてが同じ木で育っていました。「まあ」と私は言いました。「私は確かにそれを理解していません。それはどんな種類の木ですか？」

「それはオレンジの木です。」

そして私は言いました、「まあ、そのグレープフルーツは？」

「ええ」と言いました。

私は「どうやってそうなるのですか？」と言いました。

「それは接ぎ木された」と言いました。

そして私は「ああ、なるほど」と言いました。

彼は言いました、「彼らはすべて柑橘類であり、柑橘類であるどんな木にでも接木することができます。」

「分かりました」と言いましたそれから私はほんの少しだけ叫び始めました、なぜなら私は緊張していて感情的になっているからです。

それで、彼は「どうしたの?」と言いました。

5　そして私は言いました、「まあ、私はただ考えていました。」そして私は「今、あなたに質問したいのです」と言いました。私は言いました、「さて、来年花が咲くとき、オレンジ、タンジェロ、グレープフルーツ、レモンはなくなります。オレンジの木にあるので、すべてオレンジになるでしょうね。」

彼は言いました、「いいえ、いいえ。いいえ、各枝には独自の役割があります。」

「なるほど」と言いました。

ですから、それは本当によく聞こえました、なぜなら私も、あなたは御存じのように…もちろん、ハートフォードや他のすべての大学から学位を取得しました。ですから、私は…自然を見てください、それは私が今までに見つけた中で最高の大学、創造主の大学です。だから私がそれを見ると、私は自然が演じているのを見る方法から私の説教を得ます。

そして私は言いました、「まあ、それはただ私を本当にいい気分させるのです。」

彼は言いました、「問題は何か?」

私は「私はただ考えていました」と言いました。

6　ですから、その日、私はそのことについて説教していました。そして私は言いました、「さて、教会が最初に始まったとき、それは…イエスは言われました…」私はヨハネによる福音書の15章を説教していました。「『わたしはブドウの木、あなたがたは枝です。そして、実を結ばないすべての枝は切り取られ、焼かれます。』

そして、誰かがちょうど私の首に懸命にまたがっていました、「あなたが実際に一度聖霊で満たされ、救われたのなら、彼らはそれから逃れることはできない」と言いました。

「そうです。」

彼は言いました、「それはどうですか?」

私は言いました、「あなたは今、別の主題について話しているのです。彼はブドウの木ではなく実を結ぶことについて話しています。彼は命ではなく実を結ぶことについて話しているのです。彼は言った、「まあ、ただ木を切り倒して、それが成長して実を結ぶ」

彼は言いました…

そして、私は言いました、「さて、この木は、それが始まったとき、すべて本物の聖書のクリスチャンでした。次に、ルター派、メソジスト派、バプテスト派、長老派と呼ばれる枝が来たのです。レモンなど。」そして私は言いました、「それはキリスト教の名で繁栄しますが、それは…それはその木から生きていますが、それ自身の宗派の種類の実を結んでいるのです。分かりますか?しかし」と私は言いました。「もしそのオレンジの木が別の手足自体を出すとしたら、最初と同じようにオレンジになります。」

7　私たちのペンテコステ派最大の組織の1つである偉大なものがそこに設定されたとしたら…私はそれらを兄弟、姉妹に反対しているというのが私の考えではないことを誰もが理解できるようにそれを作る方法を知りません。それは間違っています。私はとても誤解されており、その理由はわかりません。分かりますか?人々は私が教会に行く人々さえ信じないと思っています。それは真実から百万マイル離れています。「私たちは一緒に自分自身を組み立てる必要があります、その日が近づいているのを見ると、それだけではありません。」分かりますか?私たちは団結して集まらなければなりません。私たちはできないかもしれません…

私が都市に住んでいて、そこに何も無い場合は…まあ、いくつかの教会(私は名前を付けたくありません)が、教会が1つの事だけ信じていれば、イエスは神であると信じていました。ほかの全ては間違っていたのです、私はその教会に行きます。パンが丸1つもらえない場合は、一枚だけでも取ります。分かりますか?

私は耳を傾け、主を崇拜し、私が自分の役割を果たしていることを主に示します。私が生きていることを彼に知らせたいのです。私は一私は……私がどちら側にいるのかを皆に知ってもらいたいのです。私はクリスチャンと集まり、そこで礼拝し、そして主に仕えます。

8 しかし、それはとても難しいです、とても困らせていました、そして私は私たちの主でさえ多くのことで誤解されていることを知りました。彼は何を言っても、それらは…誤解されたのでしょうか。私はそれがそうでなければならないのだと思います。しかし、賢い人は理解するでしょう。分かりますか？聖書がそう言っています。彼らはそれをキャッチします。

だから今朝これを言いながら…そして私は言いました、「彼らはキリスト教の名に基づいて生きていますが、彼らは間違っただ種類の実を結んでいます。宗派の実があります。彼らは物事を設定し、彼らはそれからすぐに生きていて、まさその命を持って生きています。」

9 昨夜私が言いたかったのは、その霊はバプテスマを授けてその霊を持って、それでもクリスチャンではないということです。分かりますか？あなたは同じ命のすぐそばに住んでいますが、あなたがもたらす実があなたが何であるかを教えてください。分かりますか？そうです。分かりますか？彼らはすべてのしるしをしたり、病人のために祈ったり、病人を癒したり、目を開いたり、悪魔を追い出したり、そしてこれらすべてのことをしたり、そこに同じ命からすぐに生きたりすることができますが、それでもレモンなのです。分かりますか？そうです。「あなたはそれを知っています」とイエスは言われました。そして、それから私たちは…

そして、私が説教壇から降りたとき、この偉大な指導者は立ち上がって、「彼はそれを意味しなかった」と言いました。彼は言いました、「私たちは皆、私たちが接ぎ木されていることを知っています。」まあ、それは私たちが接ぎ木され、切り株が接ぎ木されていることは本当です。しかしブドウの木その物ではなく、接ぎ木されています。そして彼は言いました…ちょっと、私を少し不快にし始めました。

10 そしてそこには若い人がいました、それはある映画スターの人々だと思います。彼の名前はダニーヘンリーで、彼はバプテストの少年でした。さて、彼は私にハグをするために説教壇に来て、彼は言いました、「ブラナム兄弟、これが無礼に聞こえないことを望みますが」と「私はそれはほぼ黙示録23章になりうると信じています」と言いました。

そして私は「ありがとう」と言いました。

そして彼は別のことを言い始め、バプテストの少年が異言で話し始めました。そして彼がそうしたとき、そこにルイジアナ州の女性がいました、彼女はフランス人であり、一種の大きな太ってるタイプの女性でした、彼女はその解釈を書き留めました。

さて、ここにほかの若い人が座っていて彼はフランス人でした、彼は彼が言ったことを書き留めました。彼らはメモを比較しました、そしてそれらは両方とも同じでした。

そして、後ろに後ろを向いて立っている大きな頭の軽い男の子、クリフトンのカフェテリアに歩いていきます。彼は言いました、「それらのノートを見させてください。」

11 私は彼らが何であったかを見たいのです、そして、それらの3つすべては解釈のため同じものだったのです。彼はフランス語の通訳で国連の通訳でした。そしてそれはこれを言っていました：

あなたはこのまっすぐで狭い道、より難しい道を選んだのですから、あなたはあなた自身の選択でそれをしました。

しかし、何と栄光に満ちた決意だったのでしょうか、なぜならそれが私のやり方だからです。

分かりますか？そして…と言って先に行き、それからこう言った：

これ自体が起こり、それが起こる時、神の愛にとてつもない勝利をもたらすであろう。

あなたは常に、フランス語でさえ、その解釈の中で、副詞の前に動詞が見えます。だから、私には言えませんでした…モーセ、彼は彼の選択をしました、彼は彼の選択をしなければなりません。私たちは皆、自分の選択をし、できる限り最善を尽くさなければなりません。そして神…私は彼が神について与えられた人誰でもそのメッセージを尊重します。私は…それが何であれ、心から尊敬しています。

12 さて、少し前に何人かの若い兄弟が来るのを見ていました、ストリンガー兄弟、私はルイジアナの南側

またはミシシッピ州に私たちにいくつかの写真を撮ったのを私たちがそれを見ているのをあなた方は見ました。それが現れたとき、それは主の天使のものでした。何人がその話を聞きましたか？この皆さんは聞いたことがあると思います。あなたはそれをテープなどで持っていました。

さて、それはインディアナ州の私の部屋に立っていたある朝の10時に言われました。私にツーソンにいることになるかと語られ、早朝に、ズボンの脚からオナモミ(私たちがここで呼ぶもの、山羊の頭)を拾いました。そして、7人の天使がやって来て、これを破裂させました、そして、地面が破裂し、他のすべてが、岩から山に転がりました、そして、7人の天使がそこに立っていました。

そして私は言いました、「まあ…」私は妻に今朝どこにいるのかと告げました、「あなたはすべてを準備してください。なぜならそのように人が存在する方法はないからです」そこを出なさいと私は言いました。私はツーソンに行きます、この地上での私の仕事は終わります。私は家に帰って主イエスと一緒にいます。」

「まあ」と彼女は言いました。「間違いない？」と

私は言いました、「はい。ええ、誰もそれを我慢できませんでした。それを行う方法はありません。」

13 私はちょうど七つの教会時代を説教しました。それが私が勇敢なジャック・ムーア兄弟にこのことについて尋ねるために呼んだ場所です、イエスは黙示録1章で白い髪とすべてを持ってそこに立っていました。

私は「彼は若い男でした」と言いました。そして、それは、それがかつらであって、彼ではないということについて啓示が来るところです。彼は至高の神であるとして、かつらをしています(そして私はそれを理解できませんでした)。そして、イスラエルで使われていた昔の裁判官は、白髪でなければなりませんでした。そして白は純粋さを表しています。そして、イギリスの裁判官は今日まで、イギリスの最高裁判所で、彼らが出てきたときに白いかつらを付けています。なぜなら、彼らの上にこの地上には他の法律がないからです。わかりますか？そして、彼らは最高裁判官です。

14 そして、私はアリゾナとすべてのそこに行ったことを覚えています、私は最善を尽くして…死ぬほど怖かった。私はフェニックスでの集会に行きました。そして、覚えています、私は説教をしました、今、何時ですか？覚えていますか？私はそれを見たと言いました、「それが来る前に、主がこう仰せになるということ覚えておいてください「何かが起こるでしょう」。あなたはおそらくテープのライブラリにテープを持っているでしょう。そして、そこで私は言いました、「あなたは今、決して失敗しないビジョンを覚えています。「何かが起こるでしょう。」覚えておいてください。」

15 そして、その数日後、緊張し考え始めました。「これは何ですか？」私は死ぬのでしょうか？もし…私はそれを乗り越えることができるようにそれが迅速であることを望みます。残りたくありません。」

そしてある朝、主は言われました、「サビーノキャニオンの頂上に上がってください。」

そして私は手を握り祈りながらそこに上って行きました。手に何かがぶつかったのを感じました。それは剣でした。さて、あなたは自分がどのように感じているかを想像することができます。一人でそこに立っていると、ここにその長い間あったナイフがあなたの手にあります。私はそれを引き下げて見ました。それはただのナイフでした、そのうちの1つ…そして私はとにかくナイフが怖いのです。そして、それは金属がありました、それはこれらのナイフのようなもので、ポットメタルのようなもので、本当に鋭くて細いものでした。決闘者達がかつてお互いの手を切らないようにするために、ここの周りに鞆を持っていました、そしてそれはここのハンドルに真珠がありました。ちょうど私の手にぴったりフィットします。さて、私は顔をこすり、振り返った。

同じ場所で、先日、小さな白い鳩が降りてきたのを見ました。それについては後で説明します。

16 そして私はそれを手に持っていて、「それは奇妙です。さて、主よ、私は…私は気が狂っているのですか？ここには誰もいません。私は誰からも遠く離れています、そしてここに剣があります。私は手を挙げました、そしてそれはどこから来たのですか？」と言いました。そして私は思いました、「それは最も奇妙なことです。さてここで見た目は剣です。ほら、それを叩いて、それは剣でした。」そして私は言いました。「ここには誰も立っていません。私はこれらの岩の上において、山の上に垂直になっています。」そして、そこからツーソンを見ることさえできませんでした。それはずっと下にありました。

17 「今、それは奇妙なことです。さて、それはこの近くのどこかにあるはずですが、剣を作って、私の手にそれを置くことができる誰か。」私は、言いました「アブラハムのために雄羊を創ったのはまさに神でしかありえない、リスを創ることが出来た」とあなたは聞いたことがあります。そして私は言いました、「3つの異なる種類の

素材がここに 있습니다。そして、私はそれを私の手に持っているのと同じように手に持っています。」

そして、私はある声を聞きました、「それは王の剣です!」と言いました。

18 そして、私は「今、それはどこから来たのですか?それらのどこかに岩があったのです。」と言いました。そして私はそのように手を挙げて、「王の剣」と言いました。そして私は周りを見回しました、そして剣は消えました。そして私は言いました、「王の剣」。それは…それらは騎士が持っているもの一剣、私はそうだと思います、軍または何らかの方法で、彼らはそれと騎士を組んでいますね。そして私は言いました、「まあ、それがおそらくその目的でした。それは多分私がミニスター達、またはそのようなものに手を置いて彼らをミニスターにすることを意味します。」そして私は…

「王の剣だ!」と声が再び言いました。王ではありません。王の剣!分かりますか?

「今、私は自分のそばにいる、何かを忘れてしまっている、または何かが起こっている、誰かが私のそばに立っている」と思いました。

19 そして兄弟たち、これらのことは本当です。私にはわかりません。あなたに言う方法がわかりません。あなたはいつもそれが常にそのように起こるのを見てきました。それは本当です。分かりますか?そしてそれは…理解できませんでした。だから…それは最も奇妙な感じです。

そして私はそこに立っていました。私は、「さて、これまで小さな、ほんの赤ちゃんのような時以来がここに立っていて、私は彼をまったく見る事ができない。ずっとそれが誰なのだろう」と考えていました。私は言いました、「王の剣?」それは…神は王です。「そしてこの剣は何ですか?」

「御言葉、それはあなたの手に置かれました。」「死を恐れなくてください、それはあなたのミニストリーです」と言いました。

20 ああ、何という!その山から降りて行きました。私が出る最大の声で岩の上を跳んで叫び、泣いていました。私は下って行き、妻に言いました、「私は死ぬつもりはありません、見て、それは私のミニストリーです。」(私は彼女にここにビリーポールと一緒にいき、子供たちを連れて行くように言いました。私は言いました、「さて、私は何も持っていませんが、教会はあなたが皆空腹になつたりしないことを理解するのでしょうか、そして私は国境を越えてあなたに会うことでしょう。)」そして、そして彼女は…私は言いました、「いいえ、私は死ぬつもりはありません。それが私のミニストリーにある物なのです。」

21 その数日後、私は集会から出ていました。3ページの電報を持っていて、ここテキサス州ヒューストンにいました。そして、主の御使いがヒューストンでそこで撮られた写真、彼が私に電話をかけて言ったと彼は言いました、妻は言いました、「分かっているわ、ブラナム兄弟、あなたは忙しいです。私の息子、テッドキッパーマンの妹の息子が、死の椅子で死ぬために死刑囚の列にいます。」言いました…(もしそれがビリーポールだったら?)。彼は言いました、「彼と少女は死ぬ必要があります。」そしてもちろん、皆さんもそれを新聞で読みましたね。そして、「私たちが望んでいるのは、あなたが来て集会を開き、人々を集めることだけです。」と言いました。

22 そして、レイモンド・ヘクストラはすでに何度か私に手紙を書いていたのですが、私はその会議の後に、マック・アナリー氏と彼らと狩猟旅行に行くことを計画していました。そして、私は「まあ、もし私が彼らの子供たちを死なせて、私が努力をしなければ、私は二度と狩りに行くことができなくなるでしょう」と考えました。

それで私は言いました「分かりました、参ります。」と私はヒューストンに来て、会議を開きました、そしてもちろん…彼らは彼らを殺したことはありませんでした、彼らはただ…彼らに命を与えました。そして、それが彼らが彼らにしてほしいことでした、ただ彼らに命を与えることでした。それで、テキサスでの事で約21年前になると思います。

23 それで、そして戻って、私は山に上がって、フレッド・ソスマン兄弟と一緒に行きました。彼はこのどこかにいます。フレッド兄弟、どこにいますか?ここですフレッド・ソスマン兄弟、ジーン・ノーマン兄弟。ある日、そこで二日目があると、主の御使いが私たちがいるキャンプに降りてきて、彼らの子供たちと彼らがしていたことについて話し始めました。

私は出発してその丘に戻りました。そして、私はすでにやりを得ていたので、フレッド兄弟のところに追いつこうとしていました。それで、彼らが丘の側で食べていた場所を見つけて、私は言いました、「さて、今、私が何をするか、フレッド兄弟に伝えます。」私は言いました、「さて、あなたはその朝の場所に行きます。」私たち

は日光の下でそこに上がり、山を越えます。「そして、日光の下でそこに行きます、私は反対側へ乗り越えて行きます。さて、私は1つも撃ちませんが、彼らがこのように走った場合、私は彼らの前で撃って、彼らを引き戻します。あなたは大きなものを選びます。」

「分かりました」と彼は言った。

24 それでフレッド兄弟はそこに行きました。そして、ジーン・ノーマン兄弟(ジーン兄弟が来ていたとは思わないけど、いますか?、彼はそうでした-彼は反対側にいました。あなた方の多くは、多くの立派な兄弟の懐かしい友人、ジーン・ノーマンを知っています。そして、彼は少し下に降りました。彼らはそこで豚を飼っていたのですが、その朝はそこにいなかったのです。そして私はフレッド兄弟が彼に手を振っているのを見ることができました、彼は私から約1マイル離れていました。さて、私は「彼らはどこに行くことができたのでしょうか?」と考えていました。私は素晴らしい渓谷に行って降りてきて、「彼らがどこにいるのかを見つけることができるかどうか見てみよう」と思いました。戻って上がり始めました。それは日昇の少し後で、太陽がちょうど昇り始めたところでした。

25 私は何百、何百フィートもある大きな大きな裂け目を一周しました。あの素晴らしい峡谷にある大きな岩、大きな壁だけです。そして、それはある種日が昇っていました…太陽が昇っていた、7時くらいだと思います、そのくらいだったと思います。そして私は腰を下ろし、周りを見回していたのですが、たまたま私のズボンの足を見下ろしていました、そしてその双頭のバリがありました。そして、私は言いました。「分かると思うけど、それはおかしい。ご存知のように、主の御使いは私がツーソンの北東約40マイルにいると私に言った、私は私の足から双頭のものを取るようになる。」覚えていますか?どうですか?はい、そうです。分かりますか?私は言いました「それはおかしいです」私がそれを持っていました。

26 そして、私が見上げると、私から約500ヤードほど離れたところに約20頭の豚が見えました、この小さな門を出てを食べて横になりました。私は言いました。「さて、フレッド兄弟を連れて行き、そこまで彼を連れて行くことができれば、彼はすぐに彼の豚をそこに連れて行くでしょう。しかし、私は彼が私から1、2マイルほど離れていることを知っています。だから」と私は言いました。「私が彼らに見られないでこの小さな尾根を越えることができたら、この小さなビャクシンの木のそばまで」と私は言いました。「私がこの側を回れたら、この側に鹿の小道があります。そこを駆け上がり、邪魔にならないようにできます。そして、ここに小さな紙をぶら下げて、どちらの指を出すかがわかっている場所なのです、峡谷で、フレッド兄弟をそこに間に合わせるができます。」

27 私はそのことを忘れて、この小さな雄牛の頭を投げました。そして、丘を横切つて本当に簡単に振り返ると、彼らは私に会いませんでした、そして走ってこの鹿の道にぶつかりました。私は大きな黒い帽子をかぶっていました。私はこの峡谷を本当に速く走り始めました、そしてそれは起こりました。

地球全体が至る所で揺れたのでした。そのサイズの岩が転がり落ち、そのように塵が飛んでいました。そして、私は見て、私の立っているところの前に、7人の天使が立っていました。まさにその通りでした。私は地面から離れて立っているように感じました。まず、黒い帽子をかぶったまま誰かが私を撃ったと思いました。まるでとにかくペッカーリーの様に見えました、ご存知のように彼らは暗い色をしています。私は誰かが私を撃ったと思いました、こんなにもすぐ近くで。そして、私はそれが何であったかを見ました。さて、すぐに…私は私の任務と聖句を受け取りました、「七つの奥義である七つの封印」。分かりますか?

28 誰かが私に言いました、「今…」ああ、彼は言いました、「さて、いつの日か、おそらく主が(あなたは幻を見ている、ブランナム兄弟)がこれらのことをあなたに明らかにするでしょう。私たちは皆、異言で話したり物事をするよりも神に近づき、より多くの力を持つことができます。」

私は「それはそのようにはなり得ない」と言いました。

その理由は、ほら私はみことばが真理であると信じているから。そして、聖書には書かれています、「だれでも1つの言葉を追加するか、そこから1つの単語を取り去るならば」。それはこのみことばの中になければなりません。分かりますか?それは人々が見落としていた奥義なのです。まさにそこに、サーバントの種(子孫)の私のメッセージと信者の安全の真の信仰が来るのです。

29 私はそこでは長老派の兄弟たちを侮辱していません、そしてあなた方の何人かはそのような方法で安全を持っているバプテスト派の兄弟たちです。これが違うと言っているのではありませんが、あなたはそれを正しく持っていませんでした。分かりますか?そうなのです。分かりますか?しかし、私も間違っていました。しかし、ある天使が天国から立ち上がってあなたに告げるとき、そしてそれが聖書の中で正しいとき、それは真

実なのです。分かりますか？そうなのです。ほら、彼はいつも聖書と正確に語っています。

30 そこで私はその円が上がるまでそれを見て、上に広がり始め、そして彼らは霧のような神秘的な光のように変わりました。まさにその通り…ヒューストンで撮られたその写真を何人が見ましたか？ほぼすべて。分かりますか？まあ、それはまさにこれがそうだったのです。それは同じものになり、それはどんどん高くなるに引き続きました。

私は走っていて、フレッド兄弟と彼らを見つけようとしていました。しばらくして、約30分後、私は彼が手を振っているのが見えました。そして、ジーン兄弟が手を振りながら来ました。彼らは何かが起こったことを知っていました。そして、その時私は彼らと一緒にになりました。それがフレッド兄弟がそこにおられたということなのです。

31 それが上がっているとき、私はメキシコに垂直である展望台や物事がその写真を撮っていたことを知りませんでした。それが上っていたようにライフ誌がそれを出版しました。そして、あなた方の多くは…これがその写真が載っているライフ誌です。ここで神秘的なことがあり、彼らはそれがどこから来たのかわからないと言っていました。それは高すぎたのでした。それは、すべての領域と他のすべてのものの上にあります…霧には高すぎます。高さを上がった後は、高さが30マイル、直径が27マイルだからです。そこには湿気もまったくありません。

32 そして彼らは飛行機を考えました。それで彼らはすべての場所をチェックしました、その日は飛行機はありませんでした。ほら、窓の揺れや物事のせいで、彼らはしなければなりません。「飛ぶ飛行機はありません。」ここでそれは雑誌のここにあり、あなたに同じことを告げるでしょう。そして、それは何度も続きました。そして今日は…そこに

ほら、サイエンス誌に載っていて、そこでも彼らは理解できません。彼らはそれが何であるかが分かりません。

ツーソンの大学では、私の友人が先日そこに行ってそれについて彼らに話していました。「私たちは何なのかが理解できません…」と言いました

私は言いました。「何も言わないでください、何の役にも立ちません。「豚に真珠を投げてやらないでください」分かりますか？それは教会、選ばれた者、呼びかけられた者たちのためです。分かりますか？

33 そして、それぞれが来て言います。「ブラナム兄弟、私はここにあなたの写真を見ます。私はこれが分かります。私は…」あなたはそれがどうであるか知っています。しかし、それは、この兄弟がここに持っているような長いほうきです…すみません。[ブラナム兄弟が写真を撮る一編集。]ここにそれが始まった方法があり、それは広がりました。実際、これは右側にありました。そして、あなたがたすべてが私が言ったのを覚えています。「有名な天使が私に話しかけたのは、右側にいた」、それが起こる前でさえありました。覚えていますか？彼の翼はそうのように後ろを向きました。それはまさにそれが上がったときのその天使の翼です。ほら…それで、それはとても神秘的だったので、彼らは写真を撮り始めました。しかし、最後の絵、それ自体が空に形成されたとき、これはそれを見るように載せられたものです。あなたは彼らがそれを見始めたちょうどそれがどのように上がったかが分かりますね。そして、それが形成されたとき、本当のメインと最後の絵が来るのです。

34 彼らはそれがどこから来たのか、どこへ行ったのかを知りません、彼らはまだわかっていません。科学はそれについて完全に困惑しています。彼らは何が起こったのか分かりません。しかし、私たちは知っています。「上では天に奇蹟(印)を見せるでしょう。」私たちはそれを知っています。分かりますか？そして彼はこれらのことを約束しました。分かりますか？そして、これはとられることが許可された唯一のもの…

さて、今朝ここにいるのは我々の地元の人たちだけなのです。私があるあなたの兄弟や姉妹をすべて知っている印象づけるなら、私を許してください。そんなことをするつもりはありません。私は立っています…今朝ここに立って、学者である男性、賢い男性の前で話しています。私—私は読み書きができません。聖書を正しく発音することすらできません。私は今朝読む章をもらいました、私はここにいる兄弟の一人にそれを読んでくれるよう頼むつもりでした。なぜなら、私はその中で名前を発音することさえできないからです、第1コリント13章(もしそうなら、ジャック兄弟、あなたはそれを狩ることができます)、私の主題のために。私はそれらの名前を発音することさえできません、彼にそれをしてもらいます。なぜなら彼はそれらを発音できるからです。

そして、私は賢い人たちに話していることを知っています。しかし、兄弟たち、これらのことは、あなたが私の文盲を見ていないかもしれないが、私があなたに真実を言っていると信じているようですね。それはあなたに真理を告げる神です。それが真理なのです。分かりますか？

35 さて、私が宗派について話すとき、私があなたにそれほど残酷であることを意味しているわけではありません、…いいえ、あなたがあなたの教会に行かないようにという意味でもありません。あなたがすることになっていることを教会に行き行ってやって下さい。しかし、彼らと組織に加わらないでください。いつか私があなたに言って、聖書によってそれを証明するので、それは獣のしるしだからです。そして、あなたはただそれがその印であることを覚えています。

36 私は説教しています…私はジャック兄弟の教会でそれを説教するつもりはありません。彼は私に言うでしょう「どうぞ、それをしてください」しかし、私はタバナクルに行きます。それは約4時間の長さです。そして私の主題は、「サーパンの道を通る最初の獣と最後の獣」です。分かりますか？約4時間かかります。私は聖書をすべてきれいに置いたのです。最初から獣であり、彼はエデンの園の獣であり、彼は終わりの時の獣であり、彼は宗教家であり、宗派であることを示しています(宗派を作った)。そしてその道を通って、それが聖書であることをあなたに証明します。先日、聖霊が私にそれを与えるまで知りませんでした。

37 さて、この中で、私はある日これを見て立っていました、そして私に何かを言われました…それを見て、そして私は考えました…私のトラステイーの一人であるヒッカーソン兄弟…またはジェファーソンビルの教会の執事…もし私が教会に行くことを信じないなら、なぜ教会を持っているのでしょうか？私たちは彼らを全国中に連れて行き、先日の夜に接続しました。200平方マイルごとに私の教会の1つがありました。

さて、これ—この写真、私は立っていて、それを見ていました、そして何か…私は自分の部屋に立っていました。何かが言いました、「それを右に回してください。」私は聞きました。

私はそれが少し精神的に動揺している誰かのように聞こえることを知っています、しかし、あなたが見ているように、私が先日の夜に言ったように、これらすべての素晴らしいことはとても学術的に…さて、私はそれに反対していません。覚えておいてください、私たちはあなたの子供たちを学校に送り教育などをしなければならぬのですが、今からお話ししましょう、それは来るべき世界では役に立たないでしょう、なぜならそれは別の文明になるからです。ここからはずっと遠くなのです。その文明には何もありません…そこには学校がなく、死もなく、罪もありません。これにはすべてがあります。私たちがどれだけ文明化したとしても、常にますます多くの死が加得られています。分かりますか？その人には死がありません。しかし今、私たちは学校を持っている必要があり、私たちは服を着なければなりません、私たちは…

38 私は今朝サタンのエデン(あなたの多くがそのテープを持っている)、サタンのエデンについて話すつもりでした。彼はエデンの別の園を作りました、そして、神が最初に彼がされたように、彼がそれを作るために彼を要したのは6千年です。神は彼のエデンを造られ、サタンがそれを墮落させました。さて、サタンは彼自身のエデンを作りました、そして神はそれを破壊し(そうです)、彼自身のものを置くでしょう。

何かが私に言いました、「それを右に回さない」。

「私はそれを正しく見ていると思います」と思いました。

「それを正しくしないで」と言いました。分かりますか？

「たぶんその声はそれを右に向けることを意味するのかもしれない」と私は思いました。そして、私がそうしたとき、あなたはそれが何であるかを見ます:33歳のホフマンのキリストの頭。ここで、ここを見て、彼の黒ひげ、彼の顔、彼の目、彼の鼻、その他すべてを見てください。ここで彼の髪の毛の部分の上に見えるのを見てください。そして、彼はその白い天使のかつらをかぶせ、彼が神であることのメッセージが真理であることを示しています。彼は宇宙の最高裁判官、天と地の最高裁判官です。彼は神であり、神以外の何物でもありません。彼は神の御子と呼ばれて人間の形で表現された神であり、その御子は仮面だったのです。そして、もしそれが私たちのメッセージを正確に正しくさせないとしたら、聖書によって識別され、奉仕において識別され、彼のご臨在によって識別され、昨日も今日もいつまでも変わることがないのです。したがって、それらの7つの封印は真理です、兄弟。それらに反対するかもしれませんが、落ち着いて一度開いた心でそれを研究してください。ただ聖霊に導かれて…

39 ここで、ジャック兄弟が…私はこれを説教する前に彼を読んで「この白いかつらは何だったか」について一度彼に話しました。

彼は言いました、「まあ、ブラナム兄弟、私はそれが彼の栄光化された体での彼の復活の後、彼の中にあったと宣言します。」私はジャック兄弟と話していました。そして…ジャックムーア兄弟やペイル兄弟など、神学や物事に関する彼らの教えにもう頼りになる人を世界中で誰も知りません。すべての事からすべての種類の本とさまざまな角度から。まあ、でも、それでも、私の幼馴染、私は私はそれを受け取ることができませんでした。そこにあった何かはただ取れなかったのです。

40 そして、それが来ると、これが何であるかがわかります。これが彼の黒いひげです。分かりますね。分かりますか？彼の黒いひげと黒い髪、彼の目、鼻、すべて、ちょうど完璧に、そして彼の髪の一部でさえ、こちら側にやって来ます。彼は神です！分かりますか？そして彼は昨日も今日いつまでも変わることがない。そして、これはロック誌…またはライフ誌です。思うに、これは…私はそれが今何の問題かを忘れていました。ああ、1963年5月17日。誰かがその雑誌が欲しいならば、それが発行されたときです。それはロックフェラーと彼の奥さんがその後ろにいる状態で得たものと同じ写真です。そして、これは「それはまだ謎である」である新しいサイエンス誌です。

41 私はこれらのことを何のために言ったのでしたか？それは、私たちが言おうとしていること、神が天と地の両方で正しいと認められていること、これらの識別、幻についての小さな見方を与えるかもしれません。私たちにたくさんなりすましがいます、常に。しかし、偽のドルができる前に、本物のドルが最初になればならないことを覚えておいてください。最初に本物のドルでなければなりません、彼らはそれから作られます。本物のモーセと本物のアロンがいるように、彼らの後にヤンネとヤンブレがいました。あなたはそれがすべてどうやって来るのか分かりますか？彼らはそれを見て、本当にオリジナルがあるときに、それを偽装しようとしています。そうなのです。何かを害したり、劣化させたり、置き忘れたりするためではなく、真実のためだけに。私が…それが何かを知るために

42 私は老人になり始めており、私の時間があまり長くないことを知っています。イエス様が進められるならば、私は…少しの間とどまることができます。しかし、いつかこの心臓が最後の鼓動を打つことを知っています、そして私はそこで死と呼ばれる偉大な暗い部屋に入ります。しかし、それが来るとき、何も振り返って、悔い改めようと必要がないようにしたいです。私がその時になったとき、神の恵みによって清くて純粋でありたいのです。私はそこに入るとき、彼の義のローブに身を包みたいと思います。このことだけを心にとどめて、彼の復活の力の内に彼を知っています。そして、彼が呼ばれるとき、私は死者の中から出てきて、彼と永遠と一緒に暮らします。そして、今のここでの私の目的は、すべての人を手に入れようとするのです…あなたの神学を変えたり、何も変えたりするのではなく、この時代の神の約束へのあなたの信仰を高めることです。

さて、祈りましょう：

43 親愛なる神様、私たちは今朝感謝の気持ちでいっぱいですが、主よ、私たちはいまだ暗い世界に住んでいます…今朝、私たちの一人はここにいません、父よ、私たちが感じているのは、私たちはあなたとより密接に歩きたい、私たちはそうしたいのです。私たちの生活の中であなたの触れ合いが私たちを柔らかくし、柔軟にすることができます。いつでも私たちを変えて、神の息子や娘に作り替えることができます。それが、ここでの目的です。父よ、私が持っている唯一の目的は、あなたの御前に生き、あなたの言葉を聞き、それを男性と女性に話して彼らに戻すことです。別の人になろうとするのではなく私に命を与えて下さった彼を敬うために。主よ、それを認めてください。

44 今日ここに人がいないかもしれません…または一または…私たちは今朝、全国的に再び電話でつながっています。私たちの声の中にいる人が、あなたの復活の力であなたを知らずに、その大きな部屋に行かなければならないことがありますように。全国のどこかに罪人がいるなら、それが…あるいはこの建物の中に、この素晴らしい講堂が今朝ここに設置されています。あなたを知らない人がいるなら、これが彼らの良心が揺さぶり、目を覚ます日であるかもしれません、そして彼らは私たちが私たちのために答えるように呼ばれるか召喚されるかもしれない分を知らないことに気づくでしょう高い方であるあなたの上に。そして、もし私たちの名前がまだその本に残っているなら、私たちはあらかじめ定められているのでしょうか。しかし、それが子羊の命の書、本当の命の書にあれば、私たちは救われています。

そして、主よ、その生命花びらから花粉に、殻に、そして穀物に移動するとき、私たちが今朝通過している間に、その莖に横たわっている穀物に入る生命がある場合、今日、それを引き出してください、主よ、私たちがイエスの御名でそれを尋ねます。アーメン。

45 時間がかかって申し訳ありません。これがラジオの時間、電話の時間であることさえ忘れていました。

さて、私たちは読んでいるものに目を向けましょう。そして、ジャック兄弟、あなたはそこにあなたの聖書を持っていますか？私がある聖句を見つけている間、私はこれらの名前を発音できないのでジャック兄弟にこの聖書を読むようお願いいたします。よしそれは歴代誌上の13章にあります。[ジャック・ムーア兄弟が、「全章？」と言います。— 編集。]ええと。

[ジャック・ムーア兄弟が歴代誌上の13:1-14を読みます：

ここにダビデは千人の長、百人の長などの諸将と相はかり、

そしてダビデはイスラエルの全会衆に言った、「もし、このことをあなたがたがよしとし、われわれの神、主がこれを許されるならば、われわれは、イスラエルの各地に残っているわれわれの兄弟ならびに、放牧地の付いている町々にいる祭司とレビびとに、使をつかわし、われわれの所に呼び集めましょう。

また神の箱をわれわれの所に移しましょう。われわれはサウルの世にはこれをおろそかにしたからです」。

会衆は一同「そうしましょう」と言った。このことがすべての民の目に正しかったからである。

そこでダビデはキリアテ・ヤリムから神の箱を運んでくるため、エジプトのシホルからハマテの入口までのイスラエルをことごとく呼び集めた。

そしてダビデとすべてのイスラエルはバアラすなわちユダのキリアテ・ヤリムに上り、ケルビムの上に座しておられる主の名をもって呼ばれている神の箱をそこからかき上ろうと、

神の箱を新しい車にのせて、アビナダブの家からひきだし、ウザとアヒヨがその車を御した。

ダビデおよびすべてのイスラエルは歌と琴と立琴と、手鼓と、シンバルと、ラツパをもって、力をきわめて神の前に踊った。

彼らがキドンの打ち場に来た時、ウザは手を伸べて箱を押えた。牛がつかまらずいたからである。

ウザが手を箱につけたことによって、主は彼に向かって怒りを発し、彼を撃たれたので、彼はその所で神の前に死んだ。

主がウザを撃たれたので、ダビデは怒った。その所は今日までペレヅ・ウザと呼ばれている。

その日ダビデは神を恐れて言った、「どうして神の箱を、わたしの所へかいて行けようか」。

それで、ダビデは契約の箱をダビデの町に持って帰らずに、それをオビト・エドム・ヒツタイトの家に運びました。

神の箱は三か月の間、オベデ・エドムの家に、その家族とともにとどまった。主はオベデ・エドムの家族とそのすべての持ち物を祝福された。— 編集)

46 ムーア兄弟、私のために聖書を読んでくれてありがとう。さて、申し訳ありませんが、私自身でそれを読むことができませんでしたが、私にはできませんでした。

さて、あなた方に私と一緒にマルコ7:7を見てもらいたいので、私たちはマルコによる福音書第7章の最初の7節を読みます。

さて、パリサイ人と、ある律法学者たちとが、エルサレムからきて、イエスのもとに集まった。

そして弟子たちのうちに、不浄な手、すなわち洗わない手で、パンを食べている者があるのを見た。

もともと、パリサイ人をはじめユダヤ人はみな、昔の人の言伝えをかたく守って、念入りに手を洗ってからでないと、食事をしない。

また市場から帰ったときには、身を清めてからでないと、食事をせず、なおそのほかにも、杯、鉢、銅器(スプーンなど)を洗うことなど、昔から受けついでかたく守っている事が、たくさんあった。

そこで、パリサイ人と律法学者たちとは、イエスに尋ねた、「なぜ、あなたの弟子たちは、昔の人の言伝えに従って歩まないで、不浄な手でパンを食べるのですか」。

イエスは言われた、「イザヤは、あなたがた偽善者について、こう書いているが、それは適切な預言である、『この民は、口さきではわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。』

人間のいましめを教として教え、無意味にわたしを拝んでいる』。

祈りましょう。

47 親愛なる神様、今あなたの言葉を尊重し、それが目的とすることを成し遂げてくださいますように。それを話すための道具として私たちを、あなたから聞くために耳を、それを受け取るために心を使ってください。イエスの御名によって、神の栄光のために祈ります。アーメン。

48 さて、少しの間、私の主題はこれです…私は…

今朝、私たちは全国と電話接続しています。そして、私は私の良き友人、ロイ・ボーダーズが聞いていて、昨夜はかなりうまく閉めてくれたと理解しています。私たちがラジオに出演していたことを忘れていたのですが…昨夜は電話の全国的な接続でした。ロイ、どこにいても、サンノゼの教会にいるなら、あるいはマクヒューズ兄弟の教会でも、あるいはどこにいても恐れることはありません、私の兄弟、すべて大丈夫です。静止して、あなたはただ…彼はそれを私に知らせます、ロイ; 心配しないで、息子よ、神を信じなさい。

49 今朝の私の主題は、神の意志なしに神に仕えようとする事です。さて、それはおかしなタイトルであり、私は主がこれを今私たちに明らかにしてくださいと信じています。「神の御心なしに神に仕えようとする事」覚えておいてください。さて、それは非常に奇妙に思われます。しかし、これで、多分神が私たちを助けて下さいます。

50 今朝もう一つ言いたいのは、私の友人、とても親しい友人、若い人が我々の中にいてくれてうれしいということです。今、ラジオを聴いている多くの人は、これが…または…電話の接続で、これが誰であるかを知っています。今日は彼の誕生日、93歳、ビル・ドーチ兄弟が私の前にここに居る、93歳。

数年前、医者「彼は生きられない」と言いました。私はちょうど彼がここにいるのに気づきました。酸素テントの下で、彼の素敵な妻が私に電話して言った、「ブラナム兄弟、生きているうちに旧友のビルに会いたいと思っているなら、すぐに来た方がいい」。

51 そして私は…私のタイヤの1つは側面で切られていました、私の車輪はロックアウトされていました、そして私は彼に到達しようとしている私の車からタイヤを取りました。私は駅から、ガソリンスタンドから、そしてオハイオ州で彼に近づこうとして立ち寄ったトイレから来ていて、外に出るとビジョンが見えました。そしてそこに、ダウチ兄弟が立って、手を挙げて教会に立っていました。それは変わった、そして私はあなたが通りを下って来て私と握手したのを見ました。「主がこう仰せになられると彼に言ってください」と言いました。

その時彼は約90歳でした。彼は心臓ブロックを伴う心臓発作を起こし、完全な心不全を起こしました。とても賢明な医者。その男は…ではない…彼は望んでいない…いいえ、私はそれは言いません。彼はただ余裕がある人です…彼が望むどんな医者でも手に入れます。彼には非常に立派なユダヤ人の医者が出て、ホールで私に会って、「彼が生きるチャンスはない」と言いました。

そして私は入って、酸素テントの下に手を入れました、私は言いました、「ビル、聞こえますか?」彼はうなずいた。私は言いました、「主がこう仰せになられる、あなたは今、死ぬことはありません。」

52 それから一週間後、私がメッセージを説教するために説教壇に着いたとき、ここでダウチ兄弟が建物を歩いてきました。そして私がファーのレストランに行ったとき、…つまり、レイビルの向こう側にいるブルーボ

アで、ここで彼は車から降りて、通りを下り、手を差し伸べていました。主の言葉のその通りにだったのです。そして、それは3年か4年前です。そして、彼はここまでずっとシュリーブポートに(今では飛行機ではなく、車で国を横断しています)今朝降りてきました。「お誕生日おめでとう、ダウチ兄弟。」それは全国のどこからでもです。「神の祝福がありますように!」

53 私は三位一体になった後、彼にバプテスマを施しました。彼が私の最初の集会の1つだったとき、私は彼にバプテスマを授けました。バンクスウッド兄弟が彼に服を持たせなければならなかったときです。プールと私は、主イエスの御名によって、約85歳または90歳で彼にバプテスマを施しました。彼は何かのその安全を見つけるまで彼は正しく感じることはできないと言いました。それから彼は、彼が決して年をとらないであろう誕生日を迎えました。そうです、その素晴らしい地で。彼は主の到来を見るために生きることを期待しています。それを行うことができます。しかし、彼が眠るなら、彼は…そして私たちがその時点で起きているなら、彼が最初に来るでしょう。そうです。ですから、ダウチ兄弟、見逃すことはあり得ません。まさにその通りです。そこにいてください、私の兄弟、そして神の祝福がありますように。そして、そのような善良な人、そしてこれらすべての年を彼に与えてくださった主に感謝します。

54 歴代誌に、「神の意志なし、神に仕えようとする」があります。神は主権者です。まず、それを理解したいと思います。今日の人々は、なぜ私たちはリバイバルをすることができないのかと思っています。あなたは神の主権を信じますか?ほら、聖書はこのように語っています。

そして、私たちは…私が私の良い兄弟のグループ、バプテストの兄弟たちと話していたのは少し前のことでした、そして彼らは言いました、「ブランナム兄弟、私たちがリバイバルを持つことができるのは、私たちが御言葉を、単語ごと、ページごと、文字ごとにとるときだけです。」

そして、「私もページごとに信じています」と言いました。彼は言いました…私は言いました、「彼らはずっとそれをしようとしてきた」

彼は言いました、「しかし、私たちはギリシャ語が何と言っているかという言葉のギリシャ語の解釈を見なければなりません。」

私は言いました。「私はあまり読みませんでしたが、教会の歴史、ニカイア評議会、プレニカイア評議会、ニカイアの父祖などを読んで、見るとそこではギリシャについて議論していました。それは2000年前のことです。一人は「それはこれを意味する」と言い、もう一人は「それはそれを意味する」と言っていました。ギリシャ語ではこれを意味します。」

55 私たちの言語と同じように。単語を参照してください。「見る/分かる」という言葉を使うと、「水の塊、分かります」という意味になるかもしれません。退屈、「退屈する、穴をあける、散歩する」、または「あなたは私を退屈させた」、または「あなたは私のボードにお金を払った」、またはそれは…多くのことを意味する可能性があります。そして、それらの小さな母音などは、全体の意味を変えるだけです。だからあなたはそうにそれをするには決してないでしょう。神がそのように書いています、なぜなら…

そしてみことばのすべてが靈感を受けて、彼は、「天地の主なる父よ。あなたをほめたたえます。これらの事を知恵のある者や賢い者に隠して、幼な子にあらわしてくださいました。」(アーメン)「学ぶような幼な子に」と言われました。昨夜私が言ったように、それは彼の啓示です。「それを幼な子で明らかにする」

私は「それはうまくいきません」と言いました。私は言いました、「リバイバルは神、主権の神がそれを送るまで決して来ない。そして、彼は自分の名前に署名することさえできず、ギリシャ語は言うまでもなく英語さえも知らない、それでそれを行う少しの巧妙な言葉を取り上げるかもしれません。」

56 それは、ペテロがペンテコステの日に説教した時に彼がしたことです、ご存知のように、彼は自分の名前にさえ署名できず、無知で無学でした。しかし、神は私たちの知的思考に対して奇妙な方法で物事を行われます。それは神がさせるものです。もし彼が神学者や高官などの集まりを持っているとすれば、彼らは「その賢いカヤパ、まさにその通りだった」と言いました。しかし、神は降りて来て、彼らの名前さえ署名することができない漁師を得ました、そしてそれは彼が選んで使ったものです。それが神です、彼は何でもないので取りご自身の名誉のために何かを作られるのです。彼は混乱を取り、エデンを作りました。ええと、それは神です。

57 さて、もし誰かがリバイバルのメカニズムを手に入れた人がいるとしたら、私たちの高貴な兄弟、ビリー・グラハムがいます。しかし、メカニズム(力学)は大丈夫ですが、力学はそれを動かさず、それを動かすには

動力学が必要です。自動車を組み立て、その上に良い座席を置き、良いピストンを作り、そしてそれが何ができるかを科学的に証明することができます。しかし、動力学がない限り、彼女はただの死んだ品になるのです。

ですから、ペンテコステ以前のリバイバルのひとつであるウェールズのリバイバルでは、誰がリバイバルを始めたのか誰も知りませんでした、ただ集まった人々でした。

さて、私たちがすべてを手に入れると...私たちの友人、ビリー・グラハムは、すべての長老派、ルター派、ペンテコステ派、そしてすべてを一緒に集めて、都市に行き、そこで数千人と3万人の素晴らしい集まりを持つのです。(2週間で)来て、彼らの心をキリストに与えるでしょう。さらに2週間後に戻ると、一人もいないのです。見てください、それがメカニズムです。しかし、神の主権の恵みの中でいくつかの小さな巧言のようなことを何でもない人に言う事にする。彼の御霊がその都市とに落ちるようにさせるのです、そして男性は仕事に行くことができません、女性は皿を洗うことができません、メイドはベッドを作ることができず、空中で手を叫んで泣いています。それがリバイバルです、それは神の御心の中にあります。

58 教会の一部の貴族はウェールズに行き、ウェールズのリバイバル中にリバイバルのすべてのメカニズムを理解したり理解したりしたと言われていました。そして、彼らが背の高い帽子をかぶり、丸い襟をして船を降りたとき、見て、通りを下りて、小さな警官が、彼のクラブをあちこちと振り回して、口笛を吹いていました。彼らは言いました、「素晴らしい方、ウェールズのリバイバルがどこにあるか教えてくださいませんか？」

彼は言いました、「はい、私の兄弟たち、あなたはその真ん中に立っています！」ええと、ええと、ええと、ええと。彼は言いました、「あなたは理解しています、私がウェールズのリバイバルです」と言いました、「ウェールズのリバイバルは私の中にあるからです。」

59 それが主権者です！それが神のされることであり、神だけがリバイバルを送る権利を持っています。力学をまとめるのではなく、神が動力学、ダイナミックスを送ることを祈ります。

彼はあらかじめ定められたものの中のみ彼の言葉を明らかにします。さて、「あらかじめ定められた」という言葉を使う時...さて、特に私たちがアルミニウス主義者とカルバン主義者の間で混雑した群衆を持っているとき、それを公に使うと悪い言葉になります。そして...ではないわたしはそれをすべて知っているとは思わないようにお願いしましたが、聖書によると、どちらも間違っています。恵みは神が私のためにしてくださったことであり、働きは私が神のためにしたことです。わかりますか？その後、あなたはそれを手に入れました。どちらかの手足にの望楼とすると手足の端に出て戻って来ることができなくなります。エペソ人への手紙はそれを一緒にまとめていると思います。

さて、しかし、私がそれを使用するとき、あらかじめ定められたという言葉は、私が...自分が方法を知っている唯一の言葉であるとは思わないでください。それは神の予知なのです、ほら、主はご存知でしたから。彼一彼には言うことはできません...彼は、すべてが救われるようにと死なれましたが、彼の予知によって、誰がそうするか、誰がそうしないかはご存知でした。わかりますか？それは彼が知っていることです、私はそれを知りません、そしてあなたはそれを知らないで、いつそう従順でいて、恐れおののいて自分の救の達成に努めなさい。

60 さて、しかし、神は彼の言葉を定めており、すべての時代で持っています。彼の予知は彼を教会に、そして人々に、彼が最初からした特定の事を起こさせました。そして、その時代に宣べ伝えられている福音は、その特定の人々にのみ明らかにされ、他の人々はそれを見ません。わかりますか？「天地の主なる父よ。あなたをほめたたえます。これらの事を知恵のある者や賢い者に隠して、幼な子にあらわしてくださいました。」ほら、それはあらかじめ定められたということなのです。それは彼がしたのです、「私があなたを選んだ、あなたが選んだわけではない」とあなたは言います。彼の予知によって、彼はあなたが何をすることを知っていました。

彼が無限であることによって...彼が無限だと信じますか？彼がそうでなければ、彼は神になることはできません。それから、あなたは無限であると考えます：彼は地球上に存在するすべてのノミ、何回彼らのノミが瞬きをするか、各ノミにどれだけの獣脂、それが着くあらゆる草の葉を知っていました。それは無限です。そして、私たちは有限であり、暗闇の中でつまづきます。神は私たちが羊に例えました、そして私たちにはリーダーが必要です。そしてそのリーダーは人間ではありません、そのリーダーは私たちの間におられる聖霊、キリストの霊です。「しばらくすると、世界は私をこれ以上見なくなる。」彼の肉体的な存在は、御霊が御座にあった神の御座に引き上げられました。今、キリストは御座にいます、イエス様です。「少しの間、世界はもう私を見ていない。それでもあなたがたは私を見るであろう。なぜなら、私はあなた方とともに、世の終わりまであな

たと一緒にいるからです。」神の御座、キリストの御座があなたの心に建てられます。そして彼は神の御座に着きましたが、至福千年には彼はご自分の御座に着きました。彼は、この男は、彼の御子、ダビデの子を起こして彼の御座に着くことを誓った。

61 さて、彼はこれらの事柄を、彼がこれらの事柄に定められた人々に、彼の予知によって明らかにします、そうでなければ彼らはそれを見ないのです。そこに立って、それを直視すると、それは見えません。

何人がそのやぶにいる牛の写真を見たことがありますか、あなたはただ見なければならぬものがありますか？あなたはそれを見たことがありますか？あるいは、茂みの中や空や雲の中のキリストの絵を見ましたか？ほら、その画家はあなたがそれを特定の方法で見なければならぬまでそれを修正しました。さて、それを一度見ると、それ以外は何も見えません。あなたが見るたびに、それがあります。それらの写真を何人見ましたか？まあ、確かにあります。

まあ、それはキリストがある方法です、彼自身、福音、メッセージはそうなのです。時のメッセージを一度見ると、それ以外は何も見ることができません。それだけです。一度、メッセージを理解すると、それ以外はすべてなくなり、残りはただの詰め物のようなものです。

62 それはノアの時代での事でした。ノアと彼のグループの時、どうやって彼らがメッセージを見たとき、他のものはどうでもよかったのです。モーセのグループがそれを見たとき、他のものはどうでもよくなったのです。ヨハネのグループがそれを見たとき、他の事はどうでもよくなったのです。イエスのグループがそれを見たとき、他の事はどうでもよくなったのです。使徒たちのグループがそれを見たとき、他の事はどうでもよくなったのです。ルターのグループがそれを見たとき、ウェスリーのグループはそれを見た時、ペンテコステ派のグループはそれを見た時、他の事はどうでもよくなって、彼らは他の全ての事から離れました。なんで？彼の予知によって、彼はこれらのことが起こるようにあらかじめ定められていました。

63 彼は彼の予知によって彼自身の人を選ばれるのです。彼がローマ人への手紙8章でここで言ったように、エサウは、神の選びは変えられないように。エサウとヤコブはどちらも聖なる両親から、双子として生まれ、まだ子供らが生れもせず、善も悪もしない先に、神の選びの計画が、わざによらず、召したかたによって行われるために、「兄は弟に仕えるであろう」と、彼女に仰せられたのである。「わたしはヤコブを愛しエサウを憎んだ」と書いてあるとおりである。(ローマ人への手紙9:12-13抜粋参照:口語訳)分かりますか？彼は人間の中にあるかをご存知です、それは最初からそれが何であったかをご存じなので、彼は時間通りにすべてを正確に働かせることがお出来になります。私たちはすべて緊張し、挫折します。あなたは彼が挫折したのを見たことがない、彼らはそうではありません。分かりますか？すべてが正常にうまく行っています。しっかりと時間通りで正確にです。

起こるはずのこれらのこと、短い髪的女性すべて、そして彼らの妻の髪のような髪をしている男性たち。私は彼らが絶対に、これらのローラーカーラーを彼らの髪に入れて、前髪をカールにしているのを見ています。なんて身勝手な曲解をしているのだ！それがサタンのエデンの結果です。そして、彼女のようにします。彼女は夫のように髪をカットしようとしています。夫は彼の髪を妻のように伸ばしているのです。そして彼女は彼の服を着ており、彼は彼女の下着などを着ています。ほらね彼女は男性的になり、彼は女性的になってきています。ほら、それはサタンのエデンです、神が最初にそれを作ったのとは反対です。それが真実です。

64 私が始めなければ、私たちはこれに決して入りません。しかし、これらのこと、そして彼がそれを行う方法、そして誰がそれを行うかは、それは彼ご自身の選ばれた方法です、彼が選ばれます。それが彼が望んでいるやり方です。

私がツォソンの牧師であるピーリー・グリーン兄弟が先日の夜、神がどのようにして物事をどのようにして作ったのかについて説教しているのを聞きました(彼のテキストは忘れました)しかし彼は言いました。神がその方法がお好きで、その方法で神がなさる」とまあ、そうなのです。

さて、彼に「彼は間違っている」と告げる人は我々の中に誰かいますか？だれが神に面と向かって、「あなたは間違っている、主よ、あなたが私がしたいように、そして博士がそうすべきだと言った方法でそれをすべきです」と言うことが出来る人がいますか？そのようなことを言うために、精神状態がどこかへ行ってしまっている人は誰ですか？いいえ、あなたは出てきてそれを言うつもりはないでしょうが、あなたはそれを考えています！

65 私の反キリストのメッセージのように、「偽りのキリストが起きるでしょう。」さて、彼は偽りのイエスとは言わなかった。ほら、主の御言葉において、誰もまだ「イエス」とと呼ばれるためにしっかり立てる人はいないの

です。しかし、偽のキリストは「油そそがれた者」を意味します。

ああ、彼らはそれぞれ、彼らが油注がれたと思っています、「神に栄光、彼はこれを行うことができ、それを行うことができます！」しかし、彼を御言葉のテストにかけ、彼が出てきたものを見て下さい、その時代のメッセージから見出してください。

彼らはイエスの時代に油注ぎを持っていましたが、イエスについてではありませんでした。

彼らはやがて油を注ぎました…モーセの時代にダタンでさえ油そそがれていました。彼は言いました、「あなたは私たちの中で唯一の神聖な人だとは思わないでください、神は沢山の人を持っている。ここで組織、男性のグループを開始します。」

神はモーセに「彼から離れなさい」と言われました、そして神は地を開いて、彼らを飲み込みました。彼は元々の言葉を彼の預言者であるモーセに与えました。それが彼がこれまでにやった唯一の方法であり、それが唯一彼のし続けるやり方なのです。彼は彼の計画を変えませんでした。

66 ですから私たちの考えは間違っています、彼の考えは常に正しいのです。そして、彼が「間違っている」と言おうとしないでください。誰かが最高の能力を持っていると思っても、誰が最高の能力を持っていると言うのは私たちではありません。さて、あなたには組織の中に入る場所があります。

御霊で満たされた兄弟が都市に行つて組織を作り上げます…素晴らしい人々のグループを作り上げて、聖会で彼らが会うと、すべての聖なる兄弟たちが仲良くなります。「あのことを知っていますか?と問い出すわけです。私はここにいる小さなジョーンズ(表現として誰かの意味)を信じています」(彼は彼らの中のほんの少しの選びなのです)「私は彼がその素晴らしい大きなタバナクルを持つべきだと思います。そうだと思いますか?」いいえ、なんとまあ。ほらね人が動き始める。そしてその時、会衆は散らばっています。分かりますか?これらから離れなさい。!神がその分離を行います、彼がそれを行う方なのです。しかし、彼らは皆、それぞれがこの小さな子供を連れて行き、彼をここに置き、これをここに置きたいと思っています。それは人間の考えです。

67 人は鍵を持っていますが、神が実際の鍵を握っておられるのです。彼らは弟子たち、聖なる教会、鍵を与えます。そして、彼らが初めてそれを使ったとき、ユダが罪で墮落した時なのです、しっかり見て下さい。彼らは集まり、くじを引いた。そして聖なる兄弟たち。彼らが聖い兄弟ではなかったと誰が言うでしょうか?彼らは聖くはなかったと言ったのは誰ですか?しかし、彼らはくじを引いて、それはマッテヤに落ちました。そして彼が…彼は今までに何をしましたか?何もありません。しかし、パウロが選ばれていたのです!アーメン。それが神の選択でした:少し鼻の先が高く、皮肉で、怒りっぽいユダヤ人。マッテヤではなく、そのDD。あのね 彼はそれはパウロです。神はパウロを選びました。教会は選び、マッテヤを選びました。分かりますか?神に「間違っている」と言う権利は誰にもありません。彼は何をすべきかをご存知で、その人が何からできているのかをご存じなのです。

誰が…その教会がパウロを選んだことがありますか?ああ、いや、決して。「あの男が私たち全員を刑務所に入れたのだ」と言いました。

しかし神は言われました、「私のために彼が苦しむであろうものを彼に見せるであろう。」と神は物事をご存じなのです。

つまり、誰が正しいと思っても、神は人の心を知っているので、最も適格な人をご存じなのです。

68 また、リバイバルやこれらのことは、私たちがそれらを起こすべきであると私たちが考えるときには起こりません。私たちは「今こそ、神に栄光を!」と考えています。私は私たちのビジネスマンのチャプターなどで「すぐに来て、ハレルヤ、素晴らしいリバイバルを!」と言っているのに気づきました。

だまされしないでください。「彼はすでに来て、彼らはリストにあったものを彼にした」分かりますか?しかし、彼らはリバイバルがあると思っています。それは起こっていますか?いいえ!それは終わりました、そして死んで、それは終わりました。ええと。注目してください。これは、出入りする明かりを整える時間です。「主を待ち望む者たちは新たに力を得る。」

69 得るここで私たちのテキストに注目してください、イスラエルの王ダビデに注目して、彼は神の箱を彼の場所に戻すことの啓示を得た人でした。それは、彼らがサウルの時代にそれを相談したことは決してなかったのですというのはサウルは背教したからでした。ですから、サウルの時代、彼らは神の契約の箱に関してま

まったく相談しませんでした。なぜなら、彼は背教して神から離れたからです。それで、ダビデはすぐに靈感を得て…さて、これに注目してください。正しく理解しないと、それは非常に危険なテキストになりうるのです。そして、私たちは赤ちゃんではなく大人になるべき時が来ていると感じています。ええと。乳の代わりに強い肉が必要です。

70 イスラエルの王であるダビデが王に新たに油を注がれたところだったことに注目してください。または選ばれた王、サウル…サムエルは神の御心によって彼に油を注いだ。そして彼は間違いなく神の選ばれた王でした。そして、彼はここにいて、靈感が彼に降ってきたのでした。それはダビデに明らかにされました。彼は啓示を得ました、誰もそれについて何も言っていませんでした。「行かせてそして神の契約の箱を持って来ましょう、それは私たちがここに契約の箱を持っていることが神の御意志だからです。私たちはこの契約の箱によって神と相談します。」非常に勇敢なことです。そう思いませんか？よし

71 覚えておいてください、しかし、彼は王であり、啓示を得たので、彼は自分の場所を超えました。その地にはナタンという名の預言者がいました。彼は啓示を得るために定められた人物でした。「主は預言者であるしもべにそれを明かすまで、何もされません。」と彼は言いました。しかし、ご存知のように、ダビデは王であり、油そそぎの上に…さて、それは聖句に適っていますか？彼を油注がれ、真の啓示を得た。しかしそれは間違っていました。ナタンがその時代の預言者だったからです。そしてその啓示はナタンには決して来ていませんでした。啓示がダビデに来たとき、彼はそれについてナタンに相談することさえありませんでした。彼はただ進んで、彼がしたいことをしただけでした。ええと。

72 しかし、第13章でダビデが誰に相談したかがわかります。「ここにダビデは千人の長、百人の長などの諸将と相はかり、」(歴代誌上13:1抜粋参照:口語訳)と彼の会衆に話を戻しました。分かりますか？「今、私たちがやるべきだと思いませんか…」それだけではありません。さて、彼は神に仕えようとしていたのですが、それをするように定められていませんでした。ほら、神には道があったからです。

神が話されたのと同じように、王は彼の痛みと回復について話されましたが、神はそうではありませんでした、神にはそれを行うための定められた方法がありました、それは神の預言者でした。それで彼は預言者イザヤに話し、戻ってヒゼキヤに何が起こるかを告げるように言われました。

さて、ヒゼキヤは神と面と向かって話していました、そしてもちろん神はヒゼキヤと話すことができましたが、彼は特定のチャンネルをつくられていました。分かりますか？神には、リバイバルを送る、告げる、語る、それが何であれ、物事を行うための彼ご自身の決まった方法をお持ちなのです。神には彼のやり方があります、そして私たちにはそれをする方法を彼に教える人は存在しません。彼はそれをするのを喜ばせる方法でそれをなさるのです。

73 ですから、ダビデは靈感を受けて…さて、あなたは私が油注ぎ、偽の油注ぎについて語ったのを覚えていますか？聖霊が来て人に油を注ぐことができるがそれでもそれが神の御心から外れていることがあることを覚えておいてください。ここで、それがここでそれを証明します。分かりますか？私たちは私たちの方法ではなく、神の方法でそれを行う必要があります。なぜなら、ダビデは王であり、油そそがれ、彼に神の御霊(イエス・キリストの類型)を注がれましたが、それは神のチャンネルではありませんでした。

すべての会衆が「彼らを喜ばせた」と聖書は言っています。千人の長、百人の長などの諸将、司祭や神学者たちも、それは「素晴らしい」と思っていたことに注目してください。あなたの聖書学校と他のすべてのものがあります、彼らはそれが「素晴らしい」と思っていました。すべての人々と祭司たちさえ同意しました、そして彼らのすべては王の油注ぎが正しいことに同意しました。注意!しかし、神はその時期に彼の言葉を彼らに明らかにすることを約束されていませんでした。神は彼の言葉を明らかにする彼の方法を持っていましたが、彼らにはありませんでした。覚えておいてください、それは神に反していたのです。

74 イムラの息子ミカヤの時代のようなもの。その話を覚えていますか？ユダとイスラエルは隔てられており、彼らには二つの異なる王国があり、アハブはその一つの王国の王でした。そして、ヨシヤファトは王、ユダの王国を越えていたと私は信じていた。そしてアハブはイスラエル、エルサレムの上にあった。

注目してください、そして、ここにたくさんの外国人が来て、神がイスラエルに与えた神から与えられた土地の一部を取りました、そして、これらのペリシテ人、またはシリア人はその地面を保持し、彼らの子供たちから彼らの子供たちを養っていましたイスラエルに属していた土地。そして、彼らは彼ら自身の子供たちと彼ら自身の家族を養うためにその土地が必要でした。神は彼らに与えました…それは神から与えられた権利でした。

75 そしてアハブはヨシャパテを呼び、「降りてきなさい」と言いました。彼は言いました、「私たちの敵が何をしているのか、そこで見えます。私たち、神の民である私たちがこの土地を持つべきであるという神から与えられた権利があれば、それは私たちに属します、彼の預言者ヨシユアを通して神はこの土地を分割しました、それは私たちの土地でなければなりません。それは私たち、私たちの子供たちに属しています、そしてここで共産主義者がそれを引き継ぎました、そして私たちは…私たちはとてもお腹が空いていて、神から与えられた権利は彼らは持っています。私たちがそこに行って土地を取り戻すべきだと思いませんか？もしあなたがあなたの権力に加わるなら：あなたがメソジスト、または長老派、そしてすべて、または長老派、またはルーテル派など、すべてが今ここにエキュメニカル評議会に入って、私たち全員が一緒に集まり、私たちは物事を行います。」(私は今、たとえで話をしています。)

「なぜ」と彼は言いました、「確かに、私たちは皆一つなのです。」ええと。

さて、聖書は、「彼らが同意することなしに、2人が一緒に歩くことができるのですか？」と言いました。分かりますか？

ここでは、その偉大な男、その偉大なペンテコステ派の男、ヨシャパテが間違った群衆と混同されました。そして、それが今日のペンテコステ派に起こったことです。そこには何人かの本物の男性がいますが、彼らはその宗派の群衆の中に混同しています。そのことから抜け出せ！それは主から呪われています！

76 今気づいてください！彼はそこにおいて、「はい、それは合理的に聞こえます。」と言いました。「私たちの戦車はあなたのものです。私たちの民。結局のところ、私たちはみんなユダヤ人です。確かに、私たちはあなたと一緒にいきます。」と言いました。しかし、ヨシャパテの中に十分な宗教が残っていたので、「私たちが最初に主に相談するべきだとは思わないのですか？」と言ったのです。分かりますか？「私はそれは良い考えだと思います。」

アハブは、「もちろん」「なぜ、ああ、確かに、私はそれについて考えるべきだったのです。」と言いました。

「まあ、どこかに神の人がいますか？預言者はいますか？」

「ああ、私は彼らの400人を手に入れました。私はここに評議会全体、宗派全体を降ろしました。彼らはヘブル人の預言者達です。」

77 さて、覚えておいてください、聖書は彼らは「預言者、ヘブル人の預言者」であり、異教の預言者、ヘブル人の預言者ではなかったと言いました。彼らの学校、神学校でもなかったのです。

「まあ、彼らを引き上げて下さい！」

そして王たちは彼ららしく着飾って、預言者を感動させるために彼の前に着きました。そして、ここに来ると、私はそれがゼデキヤ、地区評議会の偉大な最高責任者、または彼が何であったかが彼らの間でそこに来たのだと信じています。彼は自分で二つの大きな角を作りました、彼は「私は神から聞いたことがあります。主がこう仰せになられる「これらの角を使って、シリア人を大地から押し出します。」と言いました。

「栄光！」誰もがそれを素晴らしいと思っていました。

78 正と悪の間のかみそりの端にどれほど近づいているかを見てください。そして、それがどちらか一方の側に落ちることを覚えておいてください。それが、正と悪の違いの間の研ぎ澄まされたカミソリのようにいつか落ちるまでです。それはすべての神の言葉でなければなりません。ほとんどすべての言葉だけでなく、すべての言葉！そしてそれは今日、ルター派、メソジスト派、ペンテコステ派ではなく、その研ぎ澄まされた時代この時代に反キリストがそれほども完璧に油注がれている場所、それはまさに選民をも欺く時代、もししっかり見ていないならば、楔のように見ていないならば、間違った方に落ちるでしょう。見て！注意してください！私たちは今、ペンテコステ時代に生きているわけではありません。私たちはその時代は終わりました、ルターは終わったのと同様です。分かりますか？

79 注目してください。さて、預言者たちは皆、預言し、彼ら400人は十分に養われ、しっかりと定められていました。ヘブル人の預言者たちは彼らに一つにならなって証しを与えました「主がこう仰せになられる上つてきなさい、主はあなた方とともにおられる」

ヨシャパテは言いました、「まあ、それは大丈夫ですね。しかし、「あなたは別のものを持っていますか？」と言いました。

「別のもの？私たちはここにすべての宗派を手に入れました、私たちはここにすべての評議会を集めました。なぜ別のものが必要なのですか？」

彼は「ああ」と言いました、「おそらく別の物があるかもしれないと思ったのです。」

彼は言いました、「ああ、そうです、別の人がいますが、彼はこの評議会に属してさえいません。」ええと。「彼はのけ者の人です。イムラの息子であるミカヤです。私は彼を憎んでいます。」分かりますか？「彼らは交わりに彼を受け入れることはありません、そして彼はそもそも全般的にのけ者なんです。そして彼は常に、彼が預言するすべてのものであり、彼は私の神学校を少しも励ましません。」ええと。「そして彼はこれらすべての邪悪なことをします、彼はいつも私に対して悪なこと預言しています、ただ違うようにしてるだけなのです。」

「ああ」とヨシャパトは言いました、「王にそのようなことを言わせないでください。しかし、私はこの人が言わなければならないことを聞きたいのです。」

80 「まあ、私たちは彼を見つけるでしょう。」と言いました。それで彼らは荒野のどこかに送り出し、ある人を送りました。

彼に言いました、「さて、あなたの道に戻る時に、今、私はあなたに何かを伝えたいのです。再び宗派に戻りたいですか？」と分かりますか？「また彼ら全員と交わりたいですか？もしそうなら、地区長老たちが言うのと同じことを言ってください、司教が言うのと同じことを言ってください。そうすれば彼らはあなたをすぐに連れ戻すでしょう。今こそそれを行う時です。」

しかし、神の油そそがれた、真の預言者が神の言葉に妥協することを想像できますか？いいえ、絶対にないです！

彼は言いました、「主が生きている間、私は神が言われることだけを言うつもりです！」私たちはイムラの息子が必要です。「主が生きている間、私は主が言われたことだけを言うつもりです。」そうです、「彼の言われること」。

81 それで彼らが人々、すべての預言者の前にそこに降りたとき、彼らは言いました、「さて、あなたは彼らが…」と言いました。

彼は言いました、「待って、今夜を私に与えてください、主の言われることを見させて下さい。」ですから、その夜、主は幻の中で彼に現れ、何を言うべきかを彼に告げられました。

翌朝、彼は言いました、「イムラ、何と申しますか？」彼らが皆、際立っていたとき…つまりは「イムラの息子、ミカヤ」は言いました、「あなたは今何を申しますか？私たちは皆、一緒にここにいます、すべての司祭たち、そしてすべての預言者たち、そしてすべての王たち、そしてすべてがここに集まっています。今、この素晴らしい評議会は何と申しますか？」

「上って行きなさい」と言いました、しかし「私はイスラエルが皆、羊飼いのいない羊のように散っているのを見ました。」

そしてアハブは言いました、「私はあなたに何を言いましたか！その反逆者は私に対して邪悪なことだけを預言できるのです。！」

神が同じことを言われているとき、彼はどのように他のことを言うことができますか？預言者は、自分の考えではなく、神の語り口であることになっています。彼の…ご存知のように、彼は完全に神に委ねているので、彼は何も傷つたくありませんが、彼自身はそれを制御できないため、彼は神が言うことを言わなければなりません。分かりますか？

82 彼は言いました、「さて、あなたに言いませんでしたか？」

それから、角のある大男が口にぶつけて、「神の御霊が私から出たとき、どちらの方向に行ったのか」と言いました。言い換えれば、それを分解してみましょう。ここに見える、私はあなたに何かを告げたいのです、ミカヤ。私が聖書の主人であることを知っていますか？私が油そそがれていることに気づいていますか？」あるいは、「バプテスマ」と私たちは今日そう言うでしょう。「私がそれを持っていることに気づいていますか？」

イムラは言いました、「私はそれを疑っていません。」

彼は言いました、「でも聞いてください!神の御霊が私告げられ、ここにいる400人全員と証言し、私たちは「シリア人をこの地から追い出そうとしている」と言いました。そして、あなたは誰に来て、私たちの偉大な王を殺されると言うのですか?」彼は「神の御霊が私にそれを言われた」と言いました。

83 皆さんがそれを理解するように、細かく説明させてください。そして多分私達はミカヤが言うことを見つけるかもしれませんが、「昨夜の幻の中で、私は神が御座に着くのを見ました。そして私はすべての天国の星々が彼の周りに集まるのを見ました、ええと、彼らは天国に評議会を持っていました。彼らは言いました、「誰が降りて行ってアハブをだますことができますか?この御座の下には預言者、真の預言者がいるのです、彼の名前はエリヤです。そして彼は私の言葉によって預言し、『主はこう仰せられる、あなたは殺したのか、また取ったのか』と。また彼に言いなさい、『主はこう仰せられる、犬がナボテの血をなめた場所で、犬があなたの血をなめるであろう』」。と言いました、そしてそれはすでに話されているのでそれを実現させなければなりません!それは実現する必要がある、そこに着く必要があります。そして、それをどのように行うのですか?」

84 「それから、失われた者の忍び寄る地域から降りて、そこに道が上る霊が来ます、と彼は言いました、「私は欺くものです、そして私があなたにサービスをすることができるなら、私は降りて彼の預言者の中に入ることになるでしょう」彼らはとても組織化されていたので、彼らは一つだけを理解していました、それは少しの感情です。「『そして私は彼らに嘘の預言をさせます。そして、私はあなたの本当の預言者の代わりにそれらの要人にアハブに耳を傾けさせます。彼はあなたの言葉で彼が言うすべてを調べ、彼は彼の幻をその言葉で調べ、彼が彼がすることすべてを彼の言葉で調べます、そしてそれが言葉でなかったら彼はそれを聞かないでしょう。しかし、もし…私はこれらの他の人をだますことができます、そして私は…彼らは…アハブは彼らの安全の素晴らしい団結に非常に自信を持っているので、彼らは一緒に動き回り、彼らは集まります。そして、私はアハブに彼らに耳を傾けさせるために、そこに行きます。そして、それが私たちのやり方です。』」

「神は言われた、「あなたはそれを行うことができます、あなたは本当の欺瞞者です。あなたは下り続けます。』」

85 そしてゼデキヤは彼を口にぶつけ、「どこにいたのか?」と言いました。

彼は言いました、「内側の細胞にいるとき、あなたはわかるでしょう。」ええと。

彼は言いました、「上がってきなさい!」ゼデキヤは王に言った。「上がって行って、平和に帰ってください!」と言いました。

アハブは言った、「その人を連れて獄に入れてください。彼を束縛して、わずかのパンと水をもって彼を養い、もしあなたが勝利を得て帰ってこられるならば、私預言者たちがそう言ったように、このリバイバルは必ず起こる。また彼は言った、「あなたがた、すべての民よ、聞きなさい」。

その人へのミカヤの最後の言葉を聞いてください。「もしあなたが戻るなら、神は私に決して語られなかった!ああ!

ほら、神は物事を行う彼のやり方をお持ちなのです。これらの人々は彼らが神に仕えていると信じていました。注意してください!感情でも、熱意でも、想像力でもありませんが、それは「主がこう仰せになられる」でなければなりません。そしてそれは確実に正しいのです。大丈夫、関係なく…私達はこれらのことがそうだと見出しています。

86 さて、ダビデがこの素晴らしい宣言をしたとき、そしてそれは良いことであるように見えたとき、それは良いことでした。次に、それがわかります…(私はあなたを疲れさせていますか?私はもう一つ持つには遅すぎますか?)彼らはこの偉大な宣言を彼は預言者に相談なしにしたのでした。

さて、誰もが知っているアモス3:7は神が最初にそれを彼の預言者に明らかにするまで彼は何もしないと約束されたと言っています。教会時代を通して、私たちは改革者を抱えてきました。しかし、マラキ4章では、終わりの時が来る前に、その土地に預言者がいると約束しました。(それがそのパターンにあわなければならないのです)

87 イエスが最初に来る前に、エリヤが来ます、マラキ3章のエリヤです。。マタイ11章はそう言っています、「もしあなたがそれを理解できるなら、これは「わたしの前にわたしの使者を送る」と言われた人です。今、彼は預言されています、すべての神学者はそれを信じています。終わりの日にはエリヤの霊も来ることを。そ

れは5回来なければなりません、神はその霊を使います: エリシャ、エリヤ、バプテスマのヨハネ、そして異邦人教会のために、そして黙示録第11章はユダヤ人の為でした。それは、神のg-r-a-c-e、(恵)f-a-i-t-h、(信仰)J-e-s-u-s、イエス、その5文字です。4で止まることはできません、5に行かなければなりません。分かりますか? 注目!

88 さて、彼はそれを約束しました、それで聖書はまさに今日の日、そしてソドムとゴモラを設定しているのです。そしてエリヤは…ではありませんでしたそれはエリヤではありませんでした。それはエリヤの神の霊でした。エリヤはただの人でした。今、私たちはエリヤとエリヤのコート、エリヤのマントとエリヤのすべてを手に入れました。しかし、この時代のエリヤは主イエス・キリストです。マタイの17章によると彼は来るのですルカ17:30では 人の子が現れる日も、ちょうどそれと同様であろう。つまりは、彼の民にあらわされると言っている。人じゃない、神!しかし、それは預言者を通して来るのです。さて、神は世界で二人の主要な預言者を同時に持ったことはありませんでした。分かりますか? どれほど何があろうと、2つの頭は出来ません。それは頭は一つでなければなりません。神は一人の男を自分の支配下に置かなければなりません。分かりますか? 神は一人です。父、御子、聖霊がいましたが、そのすべての内に一つの神だったのです、そしてそれらは異なる立場を使われただけでした。エリヤの霊であるエリヤと共に主もそうです。彼はその霊を使いました、しかし同じ神が彼の言葉を成就するためにそれをいつもコントロールしました。

89 さて、これに注目してください、ダビデは彼がすべてを整然と持っていると思いました。そして彼は靈感を受けていました。聖霊がどのように人に油を注げるというのが分かりますね?しかし、それは油注ぎの秩序でなければなりません。外の霊は聖霊を注ぎ、魂をピッチのように暗くすることができます。オナモミは同じ水で成長します…小麦に命を与え、オナモミに生命を置きます。しかし、オナモミの底で、それはオナモミの命です。それは喜び、開花し、命を得、小麦がするすべてのことをしますが、その魂はオナモミです。分かりますか? 偽りの教師が立ち上がり、あらゆる三位一体主義やその他すべてを教え、聖霊によって油注がれ、真の福音と同じくらい多くの奇跡を実行することができます。しかし、この御言葉によって、それがなされるのです。私の言おうとしていることの意味が分かりますか? さて、これを教えるのは大丈夫だと思います。私はこここのホテルで、今朝、宗派を越えたタバナクルにいます。

90 注目してください、私たちが言っていることを見てください。さて、まあ、聞いてください。ダビデは本当のリバイバルが持っていたすべての感情を持っていました。注目! 彼らは声を上げ、叫び、踊りました、彼らは本当にその油注ぎから何かを得ました。確かに! すべてが本当のリバイバルのようですが、ご存知のように、神はそこにいませんでした。神はその中にいませんでした。彼はその地のすぐそこに預言者を置いていました。彼らは知っているべきでした。分かりますか? ダビデはそれを知っているべきでした。

今日の何か、私たちは偉大な宗派、現代の十字軍のようなすべてのメカニズムを手に入れましたが、結果は当時と同じでした。大きな十字軍の結果、そしてすべての大きな良い理由、私たちの大きな建物、そして大きな…数千の建物、そしてメンバーやものを追加することは、同じ方法ですべてが失敗することがわかります。違いがあると言っているのではなく、私が今朝立っている聖書という本、神の御前に正直であることを言っているのです。分かりますか? すべてが結局大失敗となり、同じ結果になります。

91 さて、神(彼の時代と時代において)と彼の預言者が考慮されなかった時に何が起こったのか見てみましょう。ただ今日のように神学、司祭、宗派主義に依存していたのでした。さて、しっかり近く聞いてください。それはすべてを台無しにします。そこに神の真の霊があれば、それを御言葉に導きます。みことばのただ一つの場所ではなく、時代全体のみことば全体。分かりますか?

ペンテコステの日、聖霊はそれをまさにその中に居てヨエル2:38に向けました。分かりますか? ルターの時代、それはその中に導きました。ウェスリー; この最後のペンテコステ派の動きで。しかし、これは別の時代です、これは花嫁からの呼びかけです。2000年前のペンテコステ、または繰り返し、または戻りではありません。ペンテコステ…

92 聖霊はルターにあり、聖霊はウェスリーにいました。それは油注がれた神の言葉です。そして聖霊はその時代の人々に戻り、彼らは賜物の回復を始めました。彼らは自分たちを神にゆだねることによって、彼らを通して異言で語ったことを知りました。彼らは病人に手を置いて、彼らは癒されていたのでした。彼らは御霊の中で踊りました。分かりますか? それは教会を秩序に戻す改革の時代でした。そして教会の最後の命令は賜物を教会に置くことでした。ルターが義化を置いたように、ウェスリーは聖化を置き、ペンテコステ派は賜物を置きました。しかし、彼らは何をしましたか? 同じ間違い、自然が小麦の茎にパターンを付けたので、彼らは(神に反して、神の言ったことに敵対して)宗派を立ち上げたのでした。

93 さて、私たちはそれが...そして、これらの茎が集まると、彼らは彼ら自身の考えを形成します。そして、どうあれ彼らがそれを呼ぶように「新しい問題」がアッセンブリーオブゴッドから出てきたとき、彼らは何をしましたか?彼らはそれを受け入れることができませんでした。それがどれほど真実であろうと、イエス・キリストの御名によるバプテスマであっても、彼らはすでに総評議会になっていました。人間がそれを引き継ぎ、御霊は彼らを去りました。そうです!そして、これが出てきます...私はあなた方の最高の指導者たちと話しました。彼らは言います、「さて、私たちは今何をしますか?」彼らは自分自身に恥をこうむるのです。彼らはそれが真実であることを知っています。そうでない場合、彼らは靈的に盲目であり、聖書に無知です。嫌なことを言うのではなく、敬意を表して今言っています。聖書には、「父、子、聖霊」という称号を使ってバプテスマを授けた場所はありません。そして、エキュメニカル評議会、ローマカトリック教会が起るまでは使われませんでした。彼ら自身のカテキズムは同じことを証しています。それはカトリック教義です!聖書の教義ではなく、カトリックの教義。そして、メソジストはあなたのカテキズムとすべてを彼らが持っていたのと同じように引き出し、徐々にそれから成長しました。しかし、今あなたがたがペンテコステに来て、それらの教義のいくつかを広げたとき、あなたはまだそれらを握っていました。

しかし、今は花嫁への召命であり、今は七つの封印が開かれたときであり、改革者たちが残したすべてのものを開かなければならないときです。そしてそれをすることができるのは、神から個人への啓示をまっすぐに取るからです。それが出来るのは唯一マラキ4章なのです。そうです!グループに来ることはできません。今までもありませんでした。一人の男!それは神が花嫁のために来た影として約束された者でした。エリエゼル。わかりますか?

94 司祭、ミニスターなどが彼ら自身のインスピレーションを得て、真に油そそがれたときに気づいてください。ダビデは油そそがれていました。聖書がそう言っています。しかし、ご覧のとおり、彼は間違った源を通り、間違ったチャンネルに行きました。彼は油注ぎを間違った側に、人々と彼らが考えたことに、千人長達へ行き彼らの考えに神の聖いチャンネルで主が仰せになられる「これがこの時代のためのものである」を見出す代わりに、彼らの考え二合わせたのでした。これは今の季節のためですか?これは神の御心ですか?

95 それからもし、彼が真の預言者であるなら、彼はまず神の前に行き、「父よ、それは何ですか?」と言います。ナタンが後にダビデにしたように。

ダビデは言いました、「王は預言者ナタンに言った、「見よ、今わたしは、香柏の家に住んでいるが、神の箱はなお幕屋のうちにある」。

そして見て下さいナタンは王に言った、「ダビデ、主があなたと共におられますから、行って、すべてあなたの心にあるところを行いなさい」。あなたは神の油そそがれた器です。」

しかし、それは預言者になっていることで、彼の過ちであり、神の仕事は彼の預言者に結びついていました。その夜、彼は彼に現れ、言いました、「私の僕ダビデに言いなさい、私は彼の勇気に感心します、私は彼を愛しています。私の心に適うものである、そして私の契約の箱をそのように置くことがあるかということだが、私はただ...それはそれが起こる時ではないのである。私は彼の息子にそれをさせることとなるが、彼にはさせない。」

それから、ナタンが来て、「主がこう仰せになられる、ダビデ、あなたの大きいなる啓示は、契約の箱を運びだした時と同じ以上に間違っている。」(ええと!うん!わかりますか?)「あなたはそれはしてはいけません。試さないでください!しかし、神は「あなたの息子がそれをするように」と言われました。」ほら!わかりますか?そういうことなんですよ!

96 ダビデは、アブラハムが地球上の都市を求めていたように、先にそれを見ることができたので、油そそがれていたと言いました。彼がいつかここに住むつもりだったので、彼はそれを探していました、アブラハムはその都市にいるのです。そして彼はそれを探しまわっていました。そして、彼が見たのと同じ理由で、それは彼のすぐ上にあり、至福千年に戻り、彼はその都市に住むこととなります。しかし、彼は預言者であって、定められ靈感を受け、どこかに都市があることを知っていて、それを探していました。しかし、ご存知のように、そのすべての啓示は彼から隠されていました。それは彼の時代のためではありませんでした。[テープ上の空白のスポットー 編集。]...ヨハネに降りて、彼はそれが天を出て神が降りてくるのを見ました。それがその都市でした。

97 ほら、すべてがその時期になっていなければならないのです。あなたは小麦を春に植えて...秋にそれを次の夏に刈り取ります。わかりますか?それは茎を通して上がって、それから房を通して上がって、あわてて、

そして…それはその季節でなければならないのです。すべての自然は連続していくのです。神の御霊は自然を作り、すべて神と自然は継続の中にあるのです。神殿に置かれたものはすべて、彼が天国で見たもののパターンでした。

98 あなたは木が生きようと苦勞しているのを見ます、それは、死なない木があることを意味します。あなたは人が命のために奮闘しているのを見ます、それは死ぬことのない場所に幕屋が待っていることを示しています。「この地上の幕屋が解散するなら、私たちはすでに待っているものがあります。」良い天の父が私にある日そのカーテンの後ろを歩いてそれを見るのを許されました。何人が…それを聞きましたか?…分かりますか?時の幕を越えたものを見ていました。それは私があなた方全員に説教しているのと全く同じでした、そこに彼らは立っていました。殺された人々の靈魂が、祭壇の下にいるのを 彼らは大声で叫んで言った、「聖なる、まことなる主よ。いつまであなたは、さばくことをなさらず、また地に住む者に対して、わたしたちの血の報復をなさらないのですか」。単なる神話ではなく、誰か知性のある誰かが、「主よ、いつまで?」と分かりますか?私たちは今、私たちの時代に、ビル・ダウチ兄弟がここで93歳で座っているように、それを感じています。その若者は確実に何かを待ちわびていた。何かがあります…あなたは何でも与えます。どのようにしたいですか。ジャック兄弟、そして私たち全員。戻って、ゲルホルツァー兄弟、ここで、その若い男へ。そのために我々は何をしたいですか?若くしてまた走り回るのは?いいえ、先生!私たちが愛するこの神を賛美する時間はもっとあると感じているからです。

99 そして、私の愛する兄弟たち、私は今朝このメッセージを持っています、彼らが永遠に優しいと呼ぶ川の向こうに土地があります。そこで私たちは彼を時代をそしてすべての時代を通してそして永遠に栄光を与えます。なぜ私たちはそれを感じますか?なぜなら、深いものが深く読んでいるからです。そして、その深い淵の呼び出しである限り、その呼び出しに応得るための深さがなければなりません。そうでなければ、呼び出しはありません。創造物がある前に、創造物を創造するために初めに創造者がなければなりません、さもなければ…それはまさにその証拠です。

100 これらの司祭がすべて外れていることに注目してください。油注ぎに気づいてください、大丈夫、油注ぎには何の問題もありません。あなた方ペンテコステ派も同じですが、今日のチャンネルに動いているかに注目してください。ペンテコステ以来、その時代は変わりました 何か私たちにとって別物になったのです。もしその地に預言者がいなかったら、おそらくダビデは正しかったでしょう。そうなのです。しかし、神によって預言者であると証言され、立証され、定められたナタンが立てられていました。

見て!契約の箱の中に神のことばがあったので、常に私たちには、聖書の中にある契約の箱はみことばの類似系なのです。そして…彼ら持ってきた契約の箱に注目してください、彼らがそれをどのようにしたか見てください。それは本来の神の定められた位置に置かれていませんでした。さて、神はここで律法の中で、それは…それがどのように行われなければならないか、どのようにこの箱が動かされなければならないか、そして誰によって動かされなければならないかを言われていました。しかし、ダビデは、彼の油注ぎの下で…

101 私の兄弟、これを見逃さないでください。そして、あなた方の中で女性の説教者になりたいと思っている私の姉妹たち、あなたはこれを見逃してはいけません。どんなに油が注がれていたとしても、神の与えられた位置に入る必要があります。ダビデの油そそぎは大丈夫でした、しかしそれをする中で彼は熱狂し境界線を越えました。彼は何をしましたか?彼は境界線を越えてしまったのです。契約の箱を元の位置に置く代わりに、彼はそれをレビ人の心の上ではなく、新しい荷車に載せました。それは、心臓の上にあるレビ人の肩の上で運ばれるはずでした。みことばは頭の中にはありません、それは心の中にあります!「新しい荷車の上にはありません。」それは何でしたか?ある…ダビデはそこで何か新しいことを表して、これまでにないあらゆる宗派について話しました。神の言葉は、宗派の長老や司教などによって運ばれるものではありません。それは人の心の聖霊のバプテスマであり、ある一定の教会の動きではありません。聖霊は、従っている男女の心の中にある神の愛の宝なのです。分かりますか?

102 彼のミニスターの肩の上にあります、彼のミニスターはレビ人でした。それを彼らの左肩の上に置き、その箱をそのように詰め込みました。それは彼らの心の上にあったからです。彼らは御言葉の重荷を心に抱いていました。アーメン!今、あなたは心にあなたの宗派の重荷、あなたの会衆の重荷を得ました:あなたがこれを造ろうとしているのか、それをするのか、あるいは他の何かをするのか。あなたが宗派にどれほど多くの人を来させようとしていることの負担。主の言葉の重荷の代わりに、人々が神の言葉だけを見て、他には何もないようになるまで。しかし、あなたは今それを新しい荷車の上に置きました。分かりますか?彼らはここエキュメニカル評議会で肩を並べてそれを入れ込んでいるのです。私は批判的になりたくありません、そして神が今私を助けてくださいますように。私はあなたに真理を話しているのです。

103 さて、信条とエキュメニカル評議会の影響を受けて、その時代の本当の言葉であるみことばは無視されました。それらは多くの感情を持っていたからです。しかし、油そそがれた王ダビデ…彼は王でしたが、油そそがれた王でした。あなたは「私は油そそがれたミニスターです」と言います。そうしたら、ミニスターにとどまり、預言者になろうとしないでください。分かりますか？伝道者なら、伝道者であり続けましょう。

イザヤの時代の、若い王、若い預言者であった、ウジアを覚えてますね。ウジアは偉大な人であり、油そそがれた人でした、神は彼を祝福しました。彼自身を祝福しました。ええ、私はここで一度あなたにそれについて説教しました。そしてある日、彼は司祭の職に就くことができると思うまでとても誇りが高まり、火を取り主の御前に行きました。そして…彼らの司祭は彼に「それをしないでください、ウジア!」と言いました。しかし、彼は高揚していました。預言者は彼に何も話すことができませんでした。司祭は彼らの秩序を知っていて、彼らは彼らの秩序を守っていました、と彼は言いました、「それはあなたの秩序ではありません、ウジア。それはしないでください!」

104 さて、彼は彼らを「黙らせ」たのでした。そして彼は一緒に行きました—火とともに、申し出に、司祭の仕事をしました。彼は祭司としてではなく王として油そそがれていたのです。そして、それらの司祭たちは彼に「あなたは素晴らしい王であり、あなたは油を注がれている、神は私たちに大いなる祝福をされました。しかし、あなたは王であり、司祭ではありません。」

そして、牧師は預言者に何をすべきかを決して伝えてはいけません。伝道者は牧師に言うべきではありません。完全に認識されれば、一人一人が彼自身の立ち位置を持っているのです。分かりますね。

それで、彼は火を持ってそこに入って、ライ病に羅漢して死にました。

105 さて、ここにダビデ王がいます。ダビデはここで同じことをしようとしています。彼は自分でそれを引き受けました。「まあ、それは大丈夫です、行かなければなりませんでした。人々を見回してください。千人長、何といますか？あなたは一万を持っています。」

「神に栄光、ダビデ、私は御霊を感じます。」ああ、彼はしました！彼はそれを感じました。「あなたはどう思いますか、ダビデ？それを感じますか？」

「神に栄光、それは私全体にあります！それをチェックして、それが正しいか見てみましょう。契約の箱はどこに属していますか？」

「私たちと一緒に！私たちに属しています。」

「誰に相談すればよいですか？確かに、その契約の箱。その地が属していたのと全く同じように、ペリシテ人の代わりにイスラエルに属していました。そうです。それらは私たちのものです。そして、私もその油注ぎを感じているのです。」

その百人長達、すべての会衆、「神に栄光！」彼らは拍手し、彼らは叫びました、そして彼らは踊り、そして上下にジャンプしました。

彼らは御霊を持っていましたが、あなたは天の父が何を考えていたと思いますか？「そこに預言者であるナタンを送ったのですから！彼らは何をすべきかを知っています、そしてダビデもそうです、しかし今、彼はすべて熱狂し、彼の境界線をただ越えてこれをするために行きました。」

106 分かりました「肩に乗せて」が神の最初の計画だったことに気が付いてください。5つのやらねばならないことがあります。もしあなたそうしたいならば、私はあなたにこれらを書き留めてほしい…あなた方が書いているのが見えます。

そして、それは20分、10時20分を超えているので、可能であれば11時までには終わるように努力します。できるだけ早く急ぎます。

人が神に仕えることにおいてどれほど誠実であろうと、どんなに誠実であれ、どれほど油注がれ、長老派、バプテスト、ペンテコステ派がどれほどであれ、あなたが司教、執事、あなたが何であれ、牧師、伝道者、預言者であるかどうかにかかわらず、それが何であれ、最初に考慮しなければならない5つのやらねばならないことがあります。どんなに油を注がれていようとも、それがどれほど良いように見えても、人々がどのように叫んでも、御霊がしているすべてのことには、必要事項があるのです。

107 さて、私の兄弟たちは、あなたが文書を準備している間に、あなたは今その理由を理解できますか？さて、覚えておいてください、あなたはみんな考えてきて、あなたの中で教えられました、(私が国中で話しています)…私が異言で話すことを信じていなかったということではありません。私は異言で話すことを信じていますが、あなたは聖霊がなくてもまだ異言で話すことができるのです。第1コリント人への手紙13章では、「たとい、人の言葉や天使の言葉を語っても、私は無である。」と言っています。分かりますか？それが聖霊の油注ぎであり、あなたの内の魂とは何の関係もありません。あなたは異言で話しても、みことばを否定することができます。私はそれがなされたのを見たことがあります、そしてあなたもそれを見ています。分かりますか？ある女性は福音を宣べ伝えることが出来ます、そして分かりますか？彼らはすべてを行うことができます…彼らは髪を切り、まだ叫び、異言やその他すべてで語ります。ええと、その通りです。あなたはみことばの真理と一致しなければなりません。

108 注意！人がどんなに誠実であっても、彼が神にどれほど偉大に用いられようとも、彼が何であれ、彼はこれではなければなりません。彼が話していることは聖書によって時宜を得たものでなければなりません。誰かが「まあ、モーセが戻った」と言います。モーセが何をしたかは知っていますが、それは神が今日されていることではないのです。「さて、30年前に戻って、ルターは言った…」それは大丈夫かもしれませんが、それは神が今日やっていることではないのです。「まあ、40年前、ペンテコステ派は墮落しました。」しかし、それは彼が今日していることではありません。分かりますか？それは時を得たものでなければなりません。

それは聖書によるものでなければなりません。第二に、それはその時期でなければなりません。第三に、それは神の言葉がそれを語った方法によらなければならないのです。

109 そしてあなたは言います、「神に栄光！聖霊は、ペンテコステの日と同じように、私に降りてきました。ハレルヤ」しかし、それは今日とは異なる場合があります。それはダビデにも降りてきましたね？はい、そうでした。ウジアにも降りてきたが、それは間違っていました！ほら、あなたは今それより深く行く必要があります。分かりますか？あなたはそれより深く行く必要があります。さて、それに傷つかないでください、ただ敬虔にしているのです。

そして気づいてください、そしてそれは神が選ばれた人にも来なければなりません。宗派の選択ではなく、人々の選択ではなく、神の選択によるのです。そしてそれが神からのメッセージであり、神からの大きな啓示であるならば、それは神の預言者に来なければならないのです。さて、もしあなたがその聖句が欲しいならば、それはアモス書3:7です。分かりますか？さて、それはしなければなりません。

それは5つのことがなければならないのです。それはその時期でなければならないのです。それは神がその時であると言われた時でなければなりません。それは神の言葉に書かれていなければならないのです。それは神の時の時期でなければならないのです。そして、それは神の選びでなければならないのです。

110 そして、神は御言葉を解釈するために私たちを必要としません。神は彼ご自身の解釈者です。彼は私たちの神学校を必要としません。彼は私たちの知恵を必要としません、それはナンセンスです。分かりますか？ええと、エバはそれを得て、彼女の知恵による解釈を逃しました。

「ああ、その男は賢い男だ」と言います。まあ、それはある事を意味するものではありません。はい。アハブは賢い人でした。ベルシャザールは賢い人でした。サタンは最も狡猾で意地悪く、落ち着き払っているような微妙で、誰も彼に耐えることができませんでした。

私は…に依存していません…何も…知恵もありません、ただ神に依存しています。分かりますか？神はどのように？彼はみことばです。そして、神はどのように彼自身の言葉を解釈されますか？今すぐ聞いてください、これらをお見逃しなく。神はご自身の言葉をどのように解釈されますか？ここに1つだけでなく、その時期のすべてを実現させることによって。

「ノアは外に出て説教します」と言ってインスピレーションを得たわけではありませんが、「箱舟を作り、そこにドアを入れ、このやり方そしてあのやり方によってそれを定めるのです。」もし彼が下ではなく上にドアを置いたらどうなってしまうのでしょうか？もし彼が窓を下に、ドアを上を置いたらどうでしょうか？分かりますか？その神がそれを使おうとすることによってまさにそうなのですから、それはその時によって指示させることなのです。それはそのやり方でなければならず、そしてそれはインスピレーションによってもたらされなければなりません。

111 私はある人が一度言ったのを聞きました、「私は人が病人のために祈ると信じています、それは大丈夫だと信じています。しかし、預言者となっていることとして」と言いました。「彼は神の預言者だと思います。

しかし、教師として、彼は「イエスのみ」なのです。」なんと…そのような種類の人をどのように呼ぶのですか？ある人は彼が何について話しているのかを知りません。

預言者という言葉そのものが、「彼は神の言葉の啓示者である」という意味です。解釈はそれだけなのです。そして、それが今日、私たちが預言者エリヤの形で私たちに送られることになっているこの偉大な人のそのような必要があるのです、それが証明であることを示す神の啓示が私たちに立証によって伝えられるからです神が約束された日と時と時期です。。そして、覚えておいてください、彼は反対されます。いつもそうでした、これからそうなるのです。。拒絶した、ちょうど殻が引っ張られるように…最初は、彼は受け入れられます。なぜなら、殻は太陽に出られるまで小麦を保持しているだけだからです。ペンテコステ派はメッセージを守り、それが散らばるまでそれに開かれた扉を与え、それから殻は引き離され、小麦は息子の臨在の下に置かれ、熟します。

112 もうその時には宗派はありません。覚えておいてください。ジャック兄弟は歴史家です、ここにいるあなたがたの多くの人たちはそうです。リバイバルは一度もありませんでしたが、リバイバルから約3年後、彼らはその宗派を始めました。そうですか？そして、この終わりの時の最後の神の偉大なる奇跡の活動、それは20年間ほど続いています。そして、それは宗派からはものすごく距離のあるものです。殻は引っ張られて離れ、協力も、それも何もありません。分かりますか？それは常にそれから引き離されます。もう存在することはできません、それは今小麦です。しかし、私たちはまだまだ未熟なのです。ええと。そうです。癒されるためには、息子のご臨在の中に横たわらなければなりません、それだけです。まだまだ未熟ですので；生ける神の御霊がみことばの中に動いて、私たちにまだそのことを示していることを知るための、誠実さ、神聖さのような、私たちが真っ只中に持っているべきものをまだ持っていません。

113 偽のなりすましが発生しています。何をすべきか？欺くために。聖書は彼らがそうするであろうと言っていました。「ヤンブレとヤンネがモーセに耐えたように、終わりの時の日々にこれらも耐えるであろう。」分かりますか？彼らは同じことをします、ちょうどそれを偽装して、全く同じように来るのです。分かりますか？注意してください！聖書の教義をしっかりと見てください。それらの印に続くメッセージを見てください！それでもメッセージの同じ古い学校ですか？忘れてください！

神は彼の民の注意を引くために奇跡とするしを送りました。イエスが病気の人などを癒すために来るとき、預言者たちもそうでした。彼らは考えました、「ああ、栄光、彼が来られる、彼はパリサイ人になるでしょう。彼はサドカイ派になるでしょう。」

しかし、彼は「あなた方まむしの子ら」と言われました。「あなたは悪魔を父とする子らである、彼のした業をあなたがするだろう」と言いました。「よくよく言うておく。人の子の肉を食べず、また、その血を飲まなければ、あなたがたの内に命はない。」と言いました。彼はそれを説明しませんでした。彼はそれを説明する必要はありませんでした。ハレルヤ。それは別の時期のためだったのです。ええと。彼はただ彼が言わなければならないことを言いました、「私はいつも父に喜ばれることをします、そしてそれは彼の言葉を守っています。私がそうしなければ、私の人生と私の業は私がするはず彼の言葉と比較されません。そして私を信じないでください、私は彼ではありません。しかし、もしそうなら、あなたが私を信じることができなければならぬ、その業を信じなさい」と彼は言った。

今、これらは実行されなければならないことを注意してください。

114 さて、神は与えられた方法によって彼らに事を明らかにされなかった、インスピレーションによってそれを明らかにされたが、それは間違った経路にあったのです。ほら、インスピレーションはうまくいきますが、それが間違ったチャンネルにあると、間違ったチャンネルに送られます。あなたが弾丸を取り、それを標的に直接撃つように、それは標的に向かって道を進んでいますが、風が吹くとそれを吹き飛ばす可能性があります。さて、あなたの自動車で、道路を時速60マイルで降り、風が吹いてあなたは車輪をまっすぐに戻し、再び道路に戻すことができます。しかし、弾丸はできません。車輪を真っ直ぐにするものは何もありません、それではターゲットを逃します。ほら、それは元のチャンネル内で移動する必要があります。

115 ですから、神のことばはその最初のチャンネルの中で動かなければならないのです。少しの風が吹き飛ばすことはありません。小さな宗派も、何も、それを吹き飛ばすことはありません、小さな迫害もそれを吹き飛ばすことはありません：それは要点に向けられています！そこにもヒットするでしょう。そして神…その点に達すると、神はそれを「的中」と立証されるでしょう。ええと、彼がされると言われた正にその通りでした。ここにそれは聖書にあります、これは「主がこう仰せになられる、「それは実現するでしょう！」」これなのです。分かりますか？ほらそういうことです。

116 さて、神は彼の与えられた方法の中でそれを明らかにされていませんでした。それで彼らは彼の言葉から離れてそしてその時期から離れて、今と同じようにそれをやろうとしました。人は、どんなに誠実であっても、彼の与えられた道の外で彼に仕えようとしたとき、彼らはいつもそれを台無しにします。バラムのように、バラムは彼は神に仕えていると思っていました。

神が嘘をついていると思いますか？神は今までに彼の心を変えたことがありましたか？さて、今日の人々は彼がそうしたかのよう日行動しています。彼が女性に髪を切らないように言われたとき、彼らは言いました、「私たちはそれを切ることができます、何某博士はそうすることができると言いました。何某兄弟は、あなたはあまりにも心が狭すぎると言いました。」あは一分かりますか？

「まあ、これは起こりえますか？これは起こりますか？」

「ええ、ええと、ええと、何某さんがそう言いました。」

神は心を変えられません。

117 バラムは預言者だったと思いますか？聖書は彼がそうであると言っています。彼が預言者だったと思いますか？さて、覚えておいてください、バラクが彼のところにやって来て言いました、「降りて来てこの人々を呪ってください、彼らは地球の表面全体にいるからです。彼らは宗派でもなく、国家でもありません。ただ散らされた集まりなのです、そして私たちはその土地の要人です。さて、あなたはそこに行き、その人々を呪いなさい、私はあなたにそのために支払いをします。」

そしてバラムは預言者がすべきことをしっかりと行いました、「私は行きません。あなたはここで一晩待つて、神が言われることを見てみましょう。」

それで彼は入って、言いました、「主よ、私と一緒にここに来て、私に降りて行ってそこにいる別の民を呪うことを望んでいる人々がいます。」「あなたはそれについて私に何をしたいのですか？」と言いました

神は言われました、「あなたは行かないでください、彼らは私の民ですから！」

バラムは出て行き、言いました、「あなたの家に戻ってください。私はあなたと一緒に行くことはできません、神は私にそれをしないように言われました。」さて、神のももとの言葉があります：「行かないように！」

さて、彼らは戻って言った、「ご存知のように、あなたの司教は聞きませんでした。」

「まあ」と王は言いました。「我々がすることを言いなさい。彼は少しのお金が必要です、私はそれで彼を説得できると信じています。または、多分私は彼を州の長老にするでしょう、多分私は彼に何か素晴らしいことをさせるでしょう。私は彼を司教にするかもしれません、あなたは私が何をするかは言えません。ここで、私が何をするかをお話します。あなたの仲間とはとにかく彼を説得するのに十分な教育を受けていません。あなたと彼の手、そしてトートとフェッチと持ち運びは正しくありません。彼はあなたの言うことに耳を傾けませんでした。私たちは本物の教育を受けた仲間たち、より尊厳あるものとして送ります。」

118 彼らはそこに行って言った、「バラム博士、バラム博士、あなたに挨拶を送ります。私はあなたに王からの挨拶をもたらします。」

「おはよう、兄弟。」分かりますか？

「さて、バラム博士…」そして、ああ、語彙、それが本当に注がれた方法。そして、「今、王はあなたを昇進させると言っています、そして彼はまたあなたに大きな名誉を与えるでしょう。そして、あなたが知っているように、彼らはあなたにこの仕事を取るためにあなたにそんなに多くのお金を提供しただけです、しかし王はあなたがちょうどそれを取るために来るなら、彼はそれを3倍、4倍3倍にするでしょうと言います。」その後、バラムはかゆみを感じました。彼はばかげた考えを得て、彼は心を動かしました。

さて、覚えておいてください、彼はそれによって神を呼び、油注がれました、しかし彼は最初の計画からすぐに神をかき立てました。そして、それがまさにペンテコステ派がしたことです！人気を得るには、あなた方ワンネス、あなた方三位一体主義者、人気が異なると称され、あなたは組織し、その後あなたは死んでいるのです！あなたは二度と立ち上がることはありません。しかし、ご存知のように、あなたは神の元にとどまるべきでした…彼はあなたをその集会からあなたを引き離してあなた方を国民にしたが、あなたはあなたが出てきたのと同じものにあなたが出てきたのと同じものを整理して戻って来た(すみません)、「犬はその嘔吐に行

き、豚は谷に戻っていく。」申し訳ありませんが、そんなことを言いました、許してください。この説教壇には適していません。分かりますか？私はただそれを肉の内に言いました。今、私が嘔吐することを意味していることに注意してください。私はそのように言うべきだったのです。言葉は大丈夫でしたが、ただ誤用されました。分かりますか？それは使われましたが、ただのミスサウンドでしたね。嘔吐、「犬が嘔吐に戻る時。」

119 総会である、アッセンブリーオブゴッドが最初にペンテコステを組織し、それらをその中に入れたので、彼らが啓示を受け入れることができなかつた場合、ワンネス、あなたも同じことをしました。「サーパンの種(子孫)永遠の安全」などのメッセージこれから来る他のものをどのように受け取ることができますか？あなたはそれをあなたのドアの中にさえ入れないまで、とてもしっかりと組織化されています、ええと、ええと、バラムがしたのと同じこと。しかし、神は御心を変えられませんでした。

120 それでバラムは言いました、「主よ、今見てください、私は今何者かになる機会を本当に得ました。あなたは私が何でもないのであったことを知っていますが、私は何者かになる機会を得ました。主よ、あなたはそれについて今何をおっしゃいますか？」さて、彼は決してそれを言うべきではなかつたのです！彼は神がせよと言われたことをまさに知っていたのです！

ですから、今日あるはずのこれらの他の聖書の問題について、「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けたすべての人に、それについて何をすべきかを知って、それを受け入れてください！神が「それが真理である」とはっきりと立証されたものを見ると、それが神がご自身の言葉を解釈するという事なのです。しかし、あなたはそれをしますか？いいえ、あなたの組織はあなたにそれをさせません！

121 ツーソンにいる沢山のミニスター達が今朝そこでこれを聞いています。ギルモア兄弟、私はあなたに対して何も敵対するものはありません。ブロック兄弟、最初の集まりであり、そして友好的な教会。あなた方は、私はいつもそこにいましたが、あなたは私を中に入れさせることすらしませんでした。私は…確かに、あなたはできませんでした。あなたは、そのままい続けることが出来ません。あなたは宗派に属しているので、啓示を受け入れることはできません。そして、聞いてください、ウジヤがその偽の靈感の下にあったために殺されたのと同じように、彼らがそうするように定められていないときに彼らが契約の箱に手を置いているので、多くの真のクリスチャンは古い死んだ宗派で彼らの経験を失っています。今、あなたはそれを信じるか信じないかはあなた次第です。神があなたの裁判官です。神は御言葉を決して取り戻すことをされたことはありません。彼が最初に言われたことは、いつも言われているのです。

彼はバラムに「行かないで！」と言いました。

そしてバラムは戻ってきて言った、「でも主よ、私は行けますか？」

今見て下さい！神は「続けて！」と言われましたさて、神は彼に行く許可を与えます。神の寛容な御意志であり、神の本来の御意志はありません。彼がどんなトラブルを経験したか分かりますか？

122 そして、神の御言葉の上で外れて、あらゆる組織、または何かを構築する人は、揺れる砂の上に立てているので墮落するのです。神のことは成長する花嫁の体なので、それは確実に死にます。すべての足、すべての腕、すべての太ももを持つことはできません。これらのものは彼らの季節に来ます。

そして、ペンテコステ派の、あなた方はそれをすべて一つのものにしたので、あなたは新しい啓示を受け入れることができません。それがあなたがあなたがいるそのままの場所で死ぬ理由です。それは進んでいるのです。(そんなにも沢山。私はあなた方を疲れさせたくないのです。)しかし、神は御心を変えませんが、彼の最初の決定はまさに正しいです。ですから、神は神の心を変えられませんが、彼はあなたをあなた自身の許される御心の中で続けさせます。オーラル・ロバーツが言うように、「神は良い神です」。彼は恐ろしい神でもあります！

123 見て下さい、あなたが言うように、「神に栄光を、私は異言で話したい！」と。彼はあなたにそれをさせますが、それがあなたが聖霊を得た兆候ではありません。

トマスが言ったことを覚えていますか、古の疑い深い人？「わたしは、その手に釘あとを見、わたしの指をその釘あとにさし入れ、また、わたしの手をそのわきにさし入れてみなければ、決して信じない」。さて、ほらね、それはあなたも同じです。

イエス様は言われました、「トマス、あなたの指をここにつけて、わたしの手を見なさい。手をのばしてわたしのわきにさし入れてみなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい」。分かりますか？分かりますか？

すか?さて、トマスルートが必要な場合は、先に進んでください。しかし、主は何と言いましたか?「見ないで信ずる者は、さいわいである」。

124 注意してください、これをする事によって、彼は誠実な人の死を引き起こしました。契約の箱に手を置くべきではなかったときに手を置くことによって。素晴らしく誠実な人、油注ぎやすべてが正しいと思いますが、契約の箱は間違った方向に動いていたのです。「つまずいたのでした」レビ人ではなくて「牛が」と聖書は語っています。牛がつまずき、荷車が投げられていました。そして誠実な人は、心を愛でいっぱいにして、契約の箱の上に手を置いてそれを押さえました。そして、レビ人以外に誰もその契約の箱に触れることができなかつたので、撃たれて死にました。それが神が御言葉を守り、彼のチャンネル、そして秩序を守られるの方法です分かりますね?ウジアはライ病に打たれました。ここにダビデがいて、完全にある人の死と大災害を引き起こしました。両方とも聖霊に油を注がれているが、神のチャンネルからは外れていたのでした。そうですか?彼は死にました。ああ、それはダビデを死ぬほど怖がらせました、それはジャック兄弟がそれを読んだように、その場所の名前として呼ばれるようになったのです。分かりますか?彼はそこ彼を印付けしたのです。

125 宗派が誠実な信者に同じことを何度もしてきました。カトリック教会、メソジスト、バプテスト、チャーチオブクライスト、さらにはペンテコステ派でも、同じことで多くの霊的な死を引き起こしています。それが来ると、これらのもので彼らは見つけました…そして彼らはそれ以上のことはできません、それは彼らの宗派が信じているものだからです。

今日見てください、大きな十字軍、同じこと。彼らは何もせず、「そもそも地獄の子が2倍となっていて、彼らがもともといたよりも悪くした」としています。彼らが真理に来るのを本当に難しくさせているのです。これらの大きなリバイバルの1つをしていると、彼ら全員がやって来て、少しの間続き、戻って行くと、彼らはこの罪のすべてを再び始めます。別のリバイバルの話聞いて、「ああ、私はそのようなものがいくつかあったので、試してみました。それには何もありません。」分かりますか?彼らはチャンネルを知りません。分からないのです。

126 我々の偉大な伝道者ビリー・グラハムが、ある朝このように朝食を取っていて、彼が「私は…」と言うのを聞きました。ここで、彼はケンタッキー州ルイビルで聖書を掲げ、「神の手本があります」と言いました。そして、それは真実です、男は真実を言いました。彼は言いました、「あなたは行きます…パウロが都市に行って1人の改宗者がいて、そこから1年後に戻ってきて、その改宗者から30人がいました。」「しかし、私が都市に行くと、3万人の改宗者がいて、6か月で戻ってきたら30人を見つけることができません。」と言いました。彼は言いました、「あなたは問題が何であるか知っていますか?」「あなたがた怠惰な説教者」と言い、「あなたは足を机の上に置いて、夕食後に話をする代わりに電話でこれらの人々に電話をかけるのです。」と言いました。

ああ、私の心は燃えていた。私は「神の偉大な人よ、ここであなたに反対するのは嫌いですが、パウロの回心者の怠惰な説教者は誰でしたか?彼が何をしたか、彼をみことばに連れて行き、彼をメッセージに連れて行き、彼が神を見つけたところに連れて行った。彼の心は燃えていました、彼は国を燃やしました!そして、あなたがする唯一のことは、彼らをバプテスト教会やメソジスト教会、あるいは何かに置くことです。燃えるものがないのも不思議ではありません。」ええと。はい、先生!

127 次に、みことばが今日約束していることを見てください。今日、それがメソジスト、バプテスト、ペンテコステ派なのか、それとも何なのかを見てみましょう。さて、あなたは言う、聖書を読むことができます。私があなたに引用してきたこれらの聖句を取ってください。黙示録も…

時間があつたら読みましたが、ただ時間がありません。あと12分か14分くらい。私が正しければ、11時に時間通りに閉めなければなりませんでした。

128 マラキ4章、黙示録10章、七つの封印に注目してください。聖書は言っていないでした…今見て下さい!上からの天使、使徒がいました。そして地上の使者。そして、各使者は教会の時代のためでした。彼は「その日のうちに…」と話しました、「天使、使者が来ました」(天使の単語の、英語の単語は「メッセンジャー」を意味します。)そしてその時は永遠に生きる神によって誓われたのです。「天から来て、そして彼はその地と海に足を置き、彼によって近い永遠が来てもう時間が無くなるのです。そうですか?彼の頭の周りの虹、そしてこれらすべてが起こっているだけです。その天使(御使いーメッセンジャー)はキリストでした!確かに!しかし、彼は何と言いましたか?「しかし、第7の天使の時代、7番目の教会時代。」

129 常にそれが教会時代の終わりにとって正しいのです。彼らが物事を得たのは、神が使者を送るまで教会員がめちやくちやになって、それはその教会時代へのメッセージなのです。それから彼らは彼のメッセージを受け取ります、なぜなら彼は少しの間生きていたからです、そして神…それから彼らは彼のメッセージを残りのそれと一緒に続けるのではなく彼のメッセージを受け取ります、そして彼らは宗派を作ります。そして、彼らは別の宗派を作ります。別のメッセンジャー、別のものを取るのです。

あなたは皆、私の本で見ました、それはすべて彼が私に言った七つの教会時代に引き出されるでしょう。わたしは、それを裁きの日に裁かれる神の証人として待機しています。それは私の考えからではなく、神から来ています。ここに注目してください。私は自分自身の考えを持つつもりなら、私はそれとは違うと思いました。ジャック兄弟がそこで天使について私に言ったように、「あのキリストは栄光の体でした」。しかし、それはそうではありませんでした、それはメッセージが正しいことを示していました、最高の神、彼は神でした。分かりますか？まさに私がみことばから説教していたことそのものです。みことばが常にみことばの記録を負っています。

130 さて、すぐに、私たちはしばらくして閉じるように決めているのです。

さて、彼は言いました、「7番目の天使のメッセージ、地上の天使、7番目の教会時代の時代に、そしてこれらの他の6つの教会時代を通して失われたこれらすべての神秘は、すぐに明らかにされるべきです。」まあ、それはまさにそれらの天使たちが言ったことです。これが七つの封印、またはこれらの奥義が開かれることの始まりなのです。そして、あなたはそれらの宗派の前にそれを得ようとしています。彼らが何に反して…兄弟、彼らはハマグリのように閉じますが、彼らはいつもそれをしました。しかし、それはその時期なのです！

これが第7教会時代であることを知っている人はどれくらいいますか。「アーメン」と言います。[会衆は、「アーメン!」と言います。一 編集。]神が口から吐き出す生ぬるいラオデキア時代。そして彼らは彼らの口から神を吐き出します。イエスが外でノックして戻ろうとしていたことが見出された聖書の中には別の時代はありません。彼らは彼を出しました、協力なし。イエスとは誰ですか？御言葉！みことばが出されました。穀は小麦を出しました！彼は言いました、「私はドアに立ってノックします、そして彼らの中の誰でもその束縛から逃れたい人は私の声を聞くでしょう。」神様憐れみを！

131 その時、その男が死んだとき、油そそがれたダビデは彼が間違ったことを見ていたのです。ダビデ、あなたの牧師、あなたが握っている死んだ信条と宗派が見えませんか？それが何をしているのか分かりませんか？それがウジヤを殺しています。霊的に死んでいて、なぜリバイバルが起こらないのかとあなたは思っています、あなたの女性に髪を切ることを許し、顔に化粧をさせ、ショートパンツを履くのを許す、あなたの男の子を壊れそうな学校などに送ってください、そのように、彼らの半分が家にホモセクシュアルなどになって帰ってくるわけです。

132 ダビデの目的に気づいてください。彼は契約の箱を自分の家に運んでいました。それはキャピタルではありませんでした、それは場所ではありませんでした、それはエルサレムに属していました。しかし、ダビデはそれを自分の家を持っていきました、彼はリバイバルが彼自身の宗派にあることを望みました。「ああ、あなたがアッセンブリーなら、大丈夫です。ワンネスなら大丈夫ですペンテコステ派なら大丈夫です。」

誰かが言ったように、「ブラナム兄弟、どのようにしてあなたを聞いてくれる人がいるのですか？」「ピリー・グラハムは分かります。彼はその国のあらゆる宗派が彼とともにいます。私はオーラル・ロバーツは分かります、すべてのペンテコステ派が彼にぶら下がっています。しかし、「あなたはすべてに反対しています」と言いました。ええと。「世界でどのようにして誰かを手に入れますか？」と言いました。

私は言いました、「それは神です！」

「主である私が世の礎が建てられる前にそれを植えました。彼らの何人かが私の手から彼らを取り去らない限り、私は昼と夜にそれに水をまきます。」とイザヤ。「私は水をやります、私はそれを植えました。私は彼らの名前をあらかじめ定めることにより、世の礎の前にその書に載せました。私は水をまきます、ただ動き続けます。私は水を供給します、あなたはそれを噴水するだけです。」そうです。分かりますか？「主なるわたしはこれを守り、常に水をそそぎ、夜も昼も守って、そこなう者のないようにする。」ほらね。

133 エルサレムの町、ダビデの町に行きたい。当時、それを準備する場所はありませんでした。今日もそうなのです。七つの封印によって明らかにされたこれらの大なる奥義には、どの宗派にも場所はありません…それを受け取るために宗派にいるのをやめなければなりません。ルターからペンテコステ派のワンネスまでずっと、それを受け取ることができる場所はありません。人はそれを受け取りながら、彼の宗派にとどまることも

できません。彼は小麦を追いかけなければならないか穀と一緒に行くか、どちらかをやりたがっているのです。

134 キリストは私たちの契約の箱、みことばです。彼らは彼の宗派を望んでいます。彼は、気づいても、宗派の新しい荷車で運ぶことはできません。彼のメッセージは、それを荷に預言者の心に来るはずのときに、新しい宗派の荷車で行くことはできません。それは出来ません。彼はそれを約束しました、それはそうであり、そしてそれがそうでなければならない方法なのです。

ですから、宗派は決してそれを受け取ることはないのです、彼らもそれを受け取ることはできません。そして彼らは、ユダヤ人がイエスを十字架にかけられたときと同じように、盲目にされています。イエスが「父よ、彼らを許してください、彼らは何をしているのかさえ知りません」と言われた時でした。それらを見捨てるのではなく、ただ考えてみてください。あなたの目があまりにも盲目になっているのと同じ状態で、目覚めることなく何が起きているかを見ることもできなかつたらどうでしょうか？

135 彼らはそれがまさに彼ら自身の神であることを理解することもできませんでした。彼が十字架にかけられていて、彼らが200ヤード先の神殿で詩篇22篇を歌っていた時、「わが神、わが神、なぜあなたは私を捨てたのですか？それらはわたしの足とわたしの手を刺しました。」分かりますか？「わたしのすべての骨、彼らがわたしを見つめる。なぜ私を見捨てられたのですか？」そしてそこに、彼らが歌った神そのものが、彼が十字架につけられるほど盲目で、それを知らなかったのです。

さて、聖書は、彼女が宗派のメンバーによってとても素晴らしいと思っているラオデキアの教会は、「裸で、惨めで、貧しく、盲目で、ありながらそのことを知らない」と言っているのを知りませんか？盲目とはどういう意味ですか？このラオデキア教会の盲目とは、ユダヤ人の教会の終わりを告げるようなもので、彼らが外に持っていたキリストそのものに盲目がノックして、入ろうとしました。「身がみじめな者、あわれむべき者、貧しい者、目の見えない者、裸な者であることに気がついていない。」あわれみの神よ！

136 なぜ小麦は御子のご臨在が置かれているのに、私たちが生きている時代を見ることのできないのですか？はい、キリストは私たちの契約の箱ですが、それを行うための彼の最初の方法です。それからここに彼は…彼らは彼の御霊を持っていましたはい、私たちはそれを知っています。彼らは主を待ち望み、その時代の彼のもともとの言葉に関する彼の計画が立証されるのを見てください、それが私たちが今やるべきことです。そして、彼は彼の言葉によって彼らの信仰を明らかにし、彼が約束したすべての計画を確認します。人の宗派の計画ではなく、私たち自身の契約の箱のために会員を作るものではありません。

彼らは、メソジスト派の箱舟、バプテスト派の箱舟、長老派の箱舟を手に入れました。大患難のために誰もがこの箱舟に行きます。「神に栄光を！私は、メソジスト派の箱舟、長老派の教会、ペンテコステ派の箱舟でバプテストマを受けました。」箱舟(契約の箱)は一つだけです、それはイエス・キリストです、そして彼はみことばです！

137 注目してください、神は預言者に、旧約聖書で「巻物を食べなさい」と言われました。新約聖書の預言者は、「小さな巻物を食べなさい」と言いました。なんで？預言者とみことばが一つだからです！分かりますか？それが神の言葉である契約の箱なのです。

神は御言葉で約束されました、それがどのように成就され、彼が彼の花嫁を選んだ時にそれがどのように成就するか、それがどのように行われるかをです。それはあなたの目の前で、主の御名によって起こっています、そしてそれは元の言葉によってなのです！夕暮れ時のメッセージはここにあります。

ヘイウッドが書いたときに何人が彼の事を覚えていますか？

それは夕暮れの時に光があるであろう、
栄光への道は必ず見つかります。

138 はい、七つの封印、黙示録10章、マラキ4章、ルカ30章と10章の夕刻の約束。申命記4章、4:1と4節、25と26節を読んで、この終わりの時に彼が何と言ったかを見てください。これはモーセがイスラエルに「すべての言葉を守り、一つも加えてはいけない」と言ったのです。モーセ、その預言者はそこにいて、その神のみことばを見ていました。そしてそれは彼に書き出され、神御自身の手書きによって立証されました。神は言われました、「あなたはすべての言葉を守り、あなたはそれに1つのものを追加したり、それから1つのものを取ってはならない。」それは申命記4章の25節と26節で読むことができます。

注意！あなたはそれに加えないでください、あなたはそれから取り去ることもしないでください。なぜな

ら、あなたがそうするなら、神は命の書からあなたの場所を取り去るでしょう。そして、それはあなたが彼の種ではなかったことを示しています。

139 覚えておいてください!神が私たちに約束されたすべて、神が私たちに語られたこと、主の御名によってあなたに伝えられたすべてのこと、それは起こりました!神は一度も約束を無効にされたことはありませんでしたが、シユリーブポート、彼が我々に語られたすべての約束を守り続け、私たちにこの20年間真実であると語っています。私は神の力とあなたの牧師への礼儀を通してあなた方に説教しました、そして私はあなた方を今日記録して行きます。女性たちが妊娠を通っていても、男性、子供、苦痛、癒し、予言、起こり得ること、それらの1つが今までに失敗したことはありません!さて、それらの宗派から離れてください、彼らはあなたを死に導きます。

140 サムエルがある日立ち上がり、そして彼らは「私たちは王が欲しい、私たちは世界の残りのようになりたい」と言いました。

さて、サムエルは言いました、「その王を取らないでください。彼はあなたの息子と娘を連れて行きます、そして彼はこれやあれやをします。」

彼は言いました、「ええ、私はあなたが正しいことを知っています。」

しかし、サムエルは言いました、「私の言う事を聞いてください。私はあなたがたのお金をこれまでに取ったことがありますか?私は今まで私の生計のためにあなた方に頼んだことがありますか?私はあなたがあなたのために集会を開くために私にそんなに多くの給料を払わなければならなかったと言ったことがありますか?」今でさえ、あなた自身で判断してください!分かりますか?彼は言いました、「私が主の御名で何かが起こると言ったことで起こらなかったことがありますか?」一つもありません。

「ああ、そうです、サムエル、あなたは決して私たちにお金を乞うたり、大きなことを望んだことはありませんでした。サムエル、それは真実です、そしてあなたが主の御名で私たちに言ったすべてが起こりました。それでも、サムエル、とにかく私たちは宗派が欲しいのです!」

「それならそれを取りに行きなさい。それはあなた次第です。」そうなのです。

141 あなたは神が奉仕をしていると考えることができます、そしてあなたがそれを神のやり方から離れるなら、あなたはそれを何度も何度もめちやくちやにしてしまう事でしょう。生きる神の教会よ!私のアイルランドのやり方と私のユーモアのセンスを許してください、しかし私の心の誠実さと神聖さの中で、あなたがた、アッセンブリーオブゴッド、あなた方、ワンネス、長老派、メソジスト派、あなたが何であれ、あなたの命のために逃げなさい。覚えておいてください、そこから出てください。

国々は崩壊し、イスラエルは目覚めています(それ以外の人たちの準備をしています)

預言者が予告したしるし。

宗派の時代は、刈り取りに邪魔されて数えられているのです。

分散されたもの達よ、自分自身に戻りなさい。

贖いの日が近づいています、

人間の心は恐れにおののいています。

彼の霊に満たされなさい。

あかりを整えてきれいにして下さい、

見上げてください、あなたの贖いの日は近いのです。

あなたはそれを信じますか?私たちは終わりの時にいるのです、私たちはここにいます。手書きが壁にあり、キリストの再来が近づいています。花嫁が選ばれ、洗われ、引き出されています。

142 さて、それは教会から引き出されることを意味するのではなく、宗派主義から引き出されることを意味しています。あなたは教会に行かなければなりませんが、いかなる組織にも加わってははいけません。イエスはすべての組織と一緒にきましたが、彼はそれらのいずれにも参加しませんでした。彼は彼らのいずれにも味方しませんでした、確かに彼は彼らの中にいました。光が散乱しなければならぬ場所があります。そして、あなたは光を散乱させて、あなたが今いる場所に留まるのです。分かりますか?それが神があなたを使っている理由です。飢えた心の人々に、イエス・キリストが本物であることを知らせてください、ただ彼は昨日も今日もいつまでも変わることがないことを。

143 誠実な男性または女性が神に仕えるために最善を尽くし、間違った方法でそれをかき混ぜられることはあり得るのです。彼らに聖霊の真の油注ぎを持ちながら、その時代の神の計画に反してそれをかき混ぜ、すべてを混乱させました。今、それが真実だと信じているなら、「アーメン」と言ってください。[会衆は、「アーメン!」と言います。— 編集。]私たちはちょうどそれを讀んだところです。神の提供された方法で来ないことが、すべてを混乱させます。

祈りましょう。

144 教会、ここ、そして全国で、今朝あなたのへりくだった僕に耳を傾けてください。そうしてくれますか?これが最初に始まった数年前あなたがどこにいたかを見てください。今、偽装がそれを利用したのを見てください、そして何百万と何十億もの巨額が組織に流入しました。分かりますか?いまだに神の御言葉から離れています。建物や組織が、神が御霊をかき立てる方法ではありません。彼はそれを彼の御言葉でかき混ぜ、それを生きたものとします。そして、あなたが地球の初めからそのみことばに定められたていたならば、すべてのみことばはみことばの真上に来るでしょう。人間の細胞のように、人間の細胞は1つもなく、次は犬の細胞、次は猫の細胞となり。人間の細胞になります。しかし、最初に細胞がなければなりません。そうですか?「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]まあ、それが最初に御言葉の細胞で始まるのであれば、他の御言葉の細胞はそれを完全なものにするように定められています。

子供になるのではなく、愛の内でのみ、御霊と裁きの内で大人になりましょう。私があなたに真実を言ったかどうかにかかわらず、あなたがた自身を裁きなさい。それが神の言葉であるか否かで自分を裁いてください。私たちが話している時代かどうかで裁いてください。これらのことが約束されているかどうかで自分自身を裁いてください。今、彼らは立証されていますか?そのことは一人も世にいる人間には出来ないのです。しかしそれは我々が我々の上をそれに流れさせるまでとても一般的になっています。待つて、教会、待つて下さい。

145 もし今朝、イエス・キリストを知らず、今朝義化されていない人がいるなら、あなたの罪はすべてあなたが罪を犯したことがないかのようになくなり、あなたはそうになりたいのです…今日、たぶん次の5分で、しかしある日その心臓は止まるでしょう。そして神のご臨在の中に立つためにその飛行を取るのであればその中の中にこのメッセージであなたがすることによって、このメッセージによってあなたは分かることによって裁くのです。いいえ…それは私ではありません、私は単なる代弁者なのです。このマイクのように、私がその中に話していること以外には何も言えません。そして、神がそれを通して語られない限り、私は何も言うことができませんでしたが、あなたは神がそれを真実であると立証したのが分かります。あなたは本物のクリスチャンになりたいのです。

さて、祭壇に呼び出す場所はありませんが、あなたが座っているテーブルのすぐそばで。その場所は満員で混雑し、溢れています。私はあなたに祭壇を呼ぶことができませんでしたが、あなたを呼ぶ祭壇はここにはありません。しかし、祭壇はあなたの心の中にあります。「イエス・キリストは本物である」という小さな信念を今日すぐ近くに移し、彼の体の残りの部分をあなたに呼び、彼をあなたの心を管理していただきませんか?もし彼がそこにいないなら、あなたは彼へのしるしで、「主よ、私を満たし、あなたの御言葉とあなたのご臨在で満たしてください、あなたのそばに生きられますように」という方は手を挙げていただけませんか?

146 国中の目が閉じられ、頭が垂れている間、ここで目に見える聴衆とそこにも手を上げてください。あなたのために祈らせていただきます。私ができることはそれだけです、私はそれを満たすことができません。神の祝福がありますように。私は満たすことは出来ません。神があなたを祝福します。そしてあなたも。神がそれを満たすことができます。神の祝福がありますように。目に見える聴衆のいたるところで手が挙がっています。「満たしてください。主よ、私を満たしてください。私を満たしてください。」そして今、私の後…ありがとう、姉妹。ありがとう、兄弟。神の祝福がありますように。私の後…親愛なる姉妹、神の祝福がありますように。あなた。後…私は今、誠実な人々のほとんどをとらえたと思います。私はあなたと一緒に手を挙げたいです。

主よ、私を決して立ち止まらせないでください。継続的に、主よ、あなたが私にするように定められたすべてを完了するまで、私を一つに留まらせず、ただ先に進ませてください。対価に関係なく、経費に関係なく、批判に関係なく、十字架がどれほど難しいか、私はあなたが負ってくださった十字架を覚えます。

だから私はこの聖別された十字架を負います

死が私を解放するまで。

そして、冠をかぶるために家に戻ります。

そこには私のための冠があります。

イエスは一人で十字架に負わなければなりませんでしたが、

それで世界のみんなを自由にしましたか？
 いいえ、彼の息子一人一人に十字架があります、
 私に為の十字架があります。

147 親愛なる神様、みことばは進んでいます。それは無駄に戻ることはあり得ません。それはどこかでその場所を見つけるでしょう。種がすでに植えられているなら、それが成長するまでそれが水をそれに撒くのです。そして、だれもあなたの手からそれを奪い取ることは出来ません。「父がわたしに与えたすべての者がわたしのところに来ます。わたしの手から彼らを奪い取ることのできるものはいない。わたしの父は、世の礎が出来る前に彼らをわたしに与えました。」その計画がすべて策定されたとき、イエスに彼の教会、彼の花嫁を与えられました。

これらの宗派への世界の偽の結婚。あなたは来て、世で死なれました、あなたは彼女を贖われました、あなたは彼女を義化しました、彼女はそもそもそれをしませんでした。彼女はそれに閉じ込められました、盲目にでした。そしてその歌が言うように：

私はかつて失われ、今私は見つけられました、
 私はかつてラオデキアにいて盲目でしたが、今は見えています。
 そして、私の心に主を恐れるようにと教えたのは恵みです。
 私が恐れから解放されたのは恵みでした。
 その恵みが現れるのはいかに尊いのか。
 私が初めに信じた時代において。

そして神の水が私の魂に落ちました。私は乾いていました。

148 神は、ここと国中に存在するすべての心のこの小さな祭壇で、神の祭壇の下から水があなたの教会に今朝噴出するかもしれません。主よ、水を撒いてください。その季節はまもなく終わるのです。それに命、命の水を与えてください。それはあなたの偉大な集いのために成熟するために、御子のご臨在の中に置くことができるようにしてくださいますように。

父よ、私は彼らのために祈ります。しかし、莖は乾かなければならないので、私はそのために祈ることはできません。それは死ななければならぬので、死んでいます。しかし、私は主の妻がキリストのからだに形成されるようにと祈ります。主よ、認めて下さい、神の真水がその頬を喜びと理解の涙で満たされたままに保って下さるように、その結びつきがそれを家に連れて帰るまで守って下さい。イエスの御名によって、私はそれをすべて主に委ねます。結果はあなたのものです、主よ。アーメン。

149 [会衆の中の一人の姉妹がメッセージを出しますー 編集。]アーメン。

父なる神様、あなたに感謝します。そして、父よ、私達は私達の小さな姉妹、ここにいるあなたのはしためのために彼女の強さのために祈ります。私は、私が彼女の前を歩いたとき、その霊がどのように彼女に来て、主の御使いがその日に川で与えたのと同じメッセージを与えたのかを考えています。主イエスの最初の到来を前にしてバプテスマのヨハネを送られたようにあなたは再臨の前にあなたは送られたのです。」

それが今小麦の部分が形作られているのを見て、神よ、私たちはあなたがされたすべてのことをあなたに感謝します。私たちの心は言葉にならないほどに満たされています。主よ、あまりにも満たされているので、どのように他に何を言ったら良いのかすら分かりません。しかし、再び父よ、あなたが我々のためになさったすべての事を感謝します。イエス・キリストの御名によって。

私は彼を愛しています、…

さあ、彼に向かって歌いましょう。覚えておいてください、彼はここにおられます。

彼が最初に私を愛してくださったから、
 そして私の救いを買ってくださった
 カルバリーの木の上で。

150 それはあなたを本当に小さく感じさせますか？すべてが空にして、ただ御霊のために準備してください、分かりますね。

神の不変の手を握ってください！
 神の不変の手を握ってください！
 永遠のものにあなたの希望を築き、
 神の不変の手を握ってください！

この世界の無駄な富ではなく、
それは非常に急速に崩壊し、
永遠のものにあなたの希望を築きなさい(宗派ではない、今)
神の不変の手を握ってください!
神の不変の手を握ってください!
神の不変の手を握ってください!
永遠のものにあなたの希望を築き、
神の不変の手を握ってください!

151 何人がそれをしようとしていますか?手を挙げてください。さて、テーブルの真正面に手を伸ばし、このように、お互いの手を一緒に置いてください。あなたは座っていても大丈夫です、あるいはなんでもしたいようにしてください。よく聞いてください。今それを一緒に歌いましょう。これは、我々の神の愛の切れ目のない連鎖を表しています。私たちは神を信じているので、お互いの手を握っています。私たちは兄弟姉妹であり、同じ振動する霊、心に宿る神の永遠の言葉が顕現されているので、私たちはお互いに触れ合っています。

私たちの旅が終る時、
もし私たちが神に対して真実であったなら、
栄光にある私たちの家は公正で明るい
私たちの引き上げられた魂は見るでしょう!
神の不変の手を握ってください!
神の不変の手を握ってください!
永遠のものにあなたの希望を築き、
神の不変の手を握ってください!(主の霊!)
神の不変の手を握って下さい。

ただ彼の事だけに思いをはせるのです。これは私たちが将来設定しなければならない種類の集会なのです。

…不変の手!
永遠のものにあなたの希望を築きなさい…

御言葉だけが永遠のものなのです。

神の不変の手を握ってください!
この世の無駄な人気、教育を思うのはやめましょう、
それは非常に急速に衰退します(今日それを見てください、それが何をしたか)。
天の宝を手に入れようと努め、
彼らは決して亡くなることはありません!
神の不変の手を握ってください!
神の不変の手を握ってください!
永遠のものにあなたの希望を築き、
神の不変の手を握ってください!

152 [ある姉妹が別の言語で話します。ブラナム兄弟は神の不変の手を握ってをハミングし始めます。別の姉妹が解釈を与える一 編集。]

主よ、どれほどあなたに感謝しているのでしょうか。私たちがこの厳粛な瞬間に居て、まるで、葬儀の様ですというのは、私たちは死にゆく死んだ世界の埋葬に直面しているからです。死にゆく、死んだ教会。

神よ、父よ、あなたの麦を素早く集めてください。イエス様、早く来て下さい。

父よ、あなたの民を祝福して下さい、人々の心に誠実さと深さをもたらしてください。私たちはそれらの壊れやすい泡の踊りから出てきて、神の蜂蜜の深い富に落ち着きますように。主よ、それを認めてください。愛と誠意をもって私たちの心を立てさせ続けて下さい。

どこにでもいるあなたの民を祝福してください、父よ。我々が主イエスの御名によってこの場所を去る時にあたり、誠実に真理で正しいものを語り、間違っているものを避けることができるようにしてください。人が私たちに嘘をつき始めたら、すぐに彼に背を向け、すべての汚い、穢れた冗談や世の中のものに背を向けて、ただ私たちの背を向けて離れて歩くようにさせてください。神よ、私たちに助けてください。私たちに形作り、私たちに作り、私たちに壊し、私たちに聖霊の徳によって行動するように神の息子娘として下さい。私たちは、

イエス・キリストの御名によって、お互いに手を携えて、あなたにすべてを委ねます。アーメン。

立ちましょう。ノエル兄弟。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7